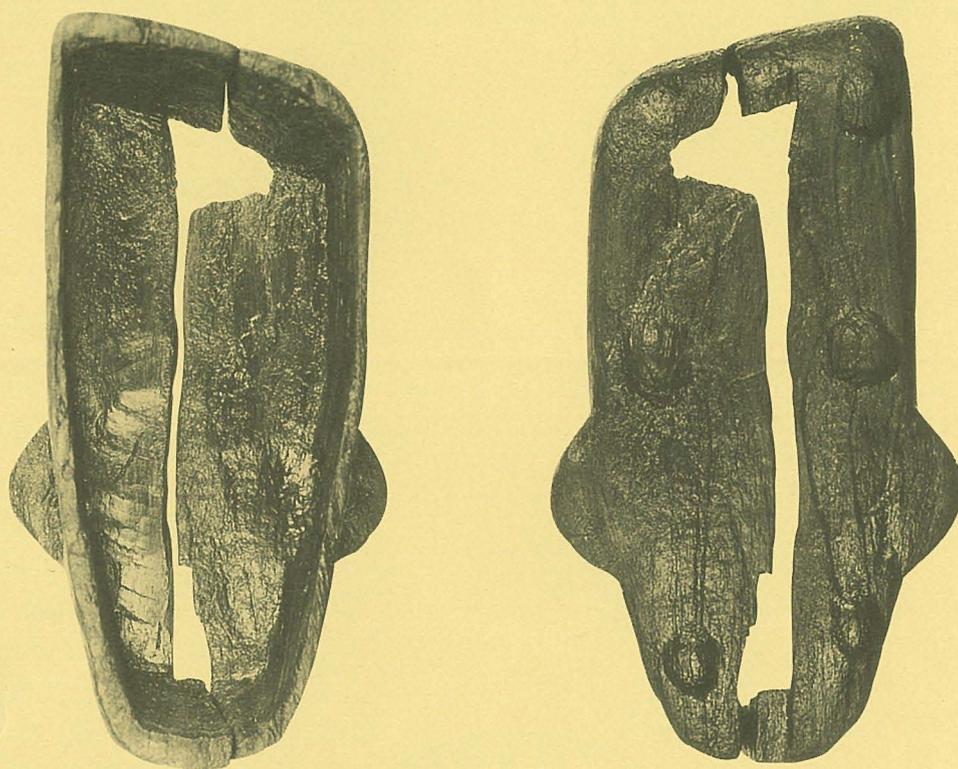


40793

平成9 (1997) 年度

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第17号



1998

福岡市教育委員会

1

序

福岡市は、古来より大陸文化流入の門戸として、これまで歴史的な発展を続けてまいりました。このため、市域には各時代にわたる大規模な遺跡が数多く遺されており、近年の都市膨張に伴う各種開発で多くの緊急発掘調査が行われた結果、多量の出土品とともに写真・図面などの記録類が現出しました。教育委員会では、これらの資料が散逸することなく保存され、市域の歴史を紐解く素材として市民の方々にも十分活用していただけるための施設として埋蔵文化財センターを設立しました。

ところで、本センターは昭和57年の開館以来15年目を迎え、施設として資料の収容能力も限界に達したところから、現在、施設の増築・改造計画を進めているところです。

さて、平成9年度は、市内で発掘調査された遺跡のうち、雀居遺跡群第4次調査をはじめとする出土品や記録類が本収蔵されました。この結果、本年度末までに本収蔵された遺跡数は704遺跡で、資料数にして約37万4千点にのぼります。

つきましては、これらの資料が市民の皆様方に積極的に利用され、市域の悠久な歴史を理解するための一助となりますよう希望いたします。

平成10年12月3日

福岡市教育委員会 教育長 町 田 英 俊

目 次

—序—

I 平成9(1997)年度の活動	P
1. 資料の収蔵・整理	2~7
(1) 収蔵方針	
(2) 平成9(1997)年度の本収蔵作業	
2. 遺物保存処理	8~13
(1) 平成9年度の記録	
1) 木 器 (有機質遺物)	
2) 金属器 (無機質遺物)	
3) その他の作業	
3. 教育普及活動	14~20
(1) 展 示	(2) 講座・展示会
(3) 資料の提供	(4) 図書の閲覧
(5) 刊行物	(6) 博物館実習
	(7) 図書関係
II 埋蔵文化財センターの概要	21~26

例 言

1. 本書は、平成9(1997)年度の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
2. 本書の原稿作成は、資料の収蔵・整理を横山邦継、遺物保存処理を比佐陽一郎、教育普及活動を加藤良彦が担当した。
3. 本書の編集は、当センター所長 折尾 学が行った。

※表紙写真は、木製沓で、最大長30.2cm・最大幅15.7cmを計る。裏面にはスパイク様の突起が作り出されている。那珂君休遺跡出土。古墳時代前期。保存処理が施され、現在埋蔵文化財センターに収蔵している。

I 平成9(1997)年度の活動

1. 資料の収蔵・整理

(1) 収蔵方針

福岡市教育委員会文化財部の調査事業担当課である埋蔵文化財課・文化財整備課などが市内の緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得た出土遺物や写真・図面などの記録類は毎年膨大な量に及び、これらの散逸を防ぎ、収蔵・管理するための施設として昭和57年に当埋蔵文化財センター(以下「センター」と呼ぶ)が建設された。

さて、これらの発掘調査され、調査報告書が刊行された遺跡にかかる考古資料・記録類については、速やかに一般公開され、広く市民や研究者などに活用されてこそ、文化財保護法の基本理念である国民共有の財産としてその価値があるものと考えられる。

このような見地から、当センターと調査事業担当課ではこれらの考古資料の多様な活用が可能となることを目的として、昭和60(1985)年に『埋蔵文化財資料の収蔵・整理要項』(「福岡市埋蔵文化財年報」第5号所収。以下「収蔵要項」と呼ぶ)を策定した。この収蔵要項は、後に細部の改変はなされたものの基本的な変更は少なく、策定後から調査事業担当課ではこの収蔵要項に沿って発掘調査と整理作業が行われ、当センターへの円滑な本収蔵が行われている。

(2) 平成9(1997)年度の本収蔵作業

当センターに本収蔵される資料には、調査事業担当課である埋蔵文化財課・文化財整備課によって調査報告書が刊行され、収蔵要項に沿って整理作業が行われた資料と過去に調査報告書は刊行されているが、出土遺物・記録類とも当センターに仮収蔵となっている遺跡を当センターで整理作業を行った資料とがある。

平成9年度の本収蔵資料は、Tab. 1に見るように、調査事業担当課で収蔵整理作業の終了した雀居遺跡群第4次調査など89遺跡の出土遺物と写真・図面などの記録類が搬入され、本収蔵された。また、当センターに仮収蔵されている資料のうち博多遺跡群第4次調査など8遺跡の出土遺物と写真・図面などの記録類が当センターで整理され、本収蔵された。(Tab. 1)

今年度までに当センターに本収蔵された遺跡の総数は、704遺跡となる。その内訳は、収蔵コンテナ数43,359箱(ソートキャビネット数を含む)、登録遺物件数374,112点、甕棺1,048個(註1)で、これに記録類などが加わる。(Tab. 2)

また、平成9年度までに刊行された調査報告書(福岡市埋蔵文化財調査報告書)は、586冊であるが、平成9年度に検索が可能となった調査報告書・出土遺物及び記録類は、Tab. 3に見るように97遺跡分であり、これで既刊行の調査報告書のうち約 割の検索が可能となった。

また、福岡市が市域の発掘調査を開始してから平成9年度末までの調査遺跡総数は、1,392箇所であるが、これらのうち約5割に当たる704箇所の遺跡が本年度までに本収蔵された。

これらの本収蔵された資料は、それぞれが番号登録され、「調査資料台帳」に記載されるので、遺跡毎の資料総数や内容が即座に把握できる。

また、発掘調査報告書に掲載されている遺物図面・写真・遺構図面などについては、検索システム(ビジュアルレコーダー)によって収蔵位置を容易に検索することができる。

(註1) 大型甕棺は、コンテナに換算すると12箱分に相当する。

Tab.1 平成9(1997)年度本収蔵一覧

※埋文：埋蔵文化財課、埋セ：埋蔵文化財センター

番号	調査番号	適応	報告書	遺跡名	担当者	登録遺物点数	薹棺数	コンテナ数	モノクロフィルム			カラーズライド			原遺物	写真		
									35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5				
97001	9303	埋文本取	535	次郎丸遺跡群2次	山崎龍雄	311	0	14	17	253	0	249	58	0	108	36	0	156
97002	9514	埋文本取	527	野多目A遺跡群第4次	吉武 学	1035	2	199	7	383	22	159	98	24	173	174	0	215
97003	9429	埋文本取	523	立花寺B遺跡群第1次	吉武 学	66	0	11	3	36	0	68	24	0	13	10	0	23
97004	8335	埋文本取	514	吉武遺跡群4次	下村 智	838	0	221	0	0	0	0	0	0	0	186	0	64
97005	9241	埋文本取	406	雀居遺跡群第4次	下村 智	7174	0	1449	45	1332	0	840	638	0	109	568	0	844
97006	9329	埋文本取	451	比恵遺跡群第50次	下村 智	2079	0	638	56	1177	0	988	178	0	290	44	0	672
97007	9558	埋文本取	502	天神森遺跡群第4次	長家 伸	46	0	34	4	47	0	36	26	0	6	7	0	28
97008	9605	埋文本取	502	那珂君休遺跡群第6次	長家 伸	20	0	1	3	29	0	24	10	0	6	1	0	19
97009	8306	埋文本取	538	有田遺跡群78次	井澤洋一	641	0	40	49	76	0	164	0	0	37	89	0	123
97010	8307	埋文本取	538	有田遺跡群79次	井澤洋一	6	0	1	1	6	0	7	0	0	15	1	0	3
97011	9528	埋文本取	525	那珂遺跡群第53次	長家 伸	56	0	4	4	44	0	58	0	0	6	2	0	28
97012	9530	埋文本取	525	那珂遺跡群第54次	長家 伸	10	0	5	2	18	0	18	0	0	3	4	0	11
97013	9541	埋文本取	530	比恵遺跡群第57次	長家 伸	2945	0	480	31	332	0	259	354	0	111	229	0	224
97014	9557	埋文本取	517	那珂君休遺跡群5次	松村道博	11	0	1	5	8	0	83	0	0	6	1	0	14
97015	9048	埋文本取	422	四箇古川遺跡1次	井澤洋一	0	0	0	2	3	0	14	3	0	19	0	0	4
97016	9265	埋文本取	481	大原D遺跡群第3次	屋山 洋	1688	0	549	17	109	12	363	117	12	3	137	0	96
97017	9354	埋文本取	479	徳永A遺跡群3次	屋山 洋	48	0	3	9	41	0	38	0	0	18	10	0	36
97018	9355	埋文本取	479	丸腰山遺跡群第1次	屋山 洋	0	0	0	2	2	0	14	2	0	5	0	0	4
97019	9507	埋文本取	509	古田遺跡群第2次	屋山 洋	2	0	1	6	86	0	103	40	0	29	1	0	54
97020	8945	埋文本取	506	駒崎古墳群A群1・2次	小林義彦	95	0	12	23	429	0	476	0	0	46	34	0	266
97021	8521	埋文本取	239	太田遺跡群第1次	佐藤一郎	101	0	12	7	193	0	46	67	0	74	48	0	89
97022	9237	埋文本取	402	比恵遺跡群第45次	佐藤一郎	75	0	42	7	31	0	24	38	0	14	10	0	28
97023	9328	埋文本取	398	那珂遺跡群44次	佐藤一郎	72	0	10	7	30	0	32	30	0	17	8	0	26
97024	9443	埋文本取	520	比恵遺跡群第54次	山口譲治	343	0	6	1	312	0	0	54	0	12	58	0	0
97025	9520	埋文本取	510	井尻B遺跡群第7次	山口譲治	4	0	1	1	0	0	17	0	0	2	0	0	2
97026	9522	埋文本取	510	香椎E遺跡群第1次	山崎龍雄	22	0	1	1	16	0	23	0	0	8	2	0	10
97027	9428	埋文本取	509	古田遺跡群第1次	池田祐司	149	0	6	12	226	0	300	110	0	118	9	0	138
97028	9521	埋文本取	534	席田青木遺跡群第3次	久住猛雄	497	0	20	18	143	0	0	93	0	48	37	0	110
97029	9531	埋文本取	533	舞松原古墳1次	久住猛雄	58	0	4	19	101	0	0	92	0	49	17	0	92
97030	8016	埋文本取	495	三郎丸古墳群1次	二宮忠司	363	0	25	74	324	0	703	0	0	142	47	0	270
97031	8140	埋文本取	494	坂付遺跡群第39次	二宮忠司	90	0	8	13	30	0	90	0	0	13	24	0	35
97032	9261	埋文本取	536	坂付遺跡群第2次	山口譲治	1318	0	5	39	591	0	703	124	0	0	372	0	372
97033	9238	埋文本取	536	次郎丸高石遺跡群第3次	山口譲治	542	0	11	12	793	0	160	34	0	138	115	0	0
97034	9524	埋文本取	513	有田遺跡群第179次	大塚紀直	42	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
97035	9401	埋文本取	513	有田遺跡群第175次	榎本義嗣	347	0	12	7	200	0	107	62	0	31	18	0	111
97036	9422	埋文本取	513	有田遺跡群第177次	榎本義嗣	188	0	8	12	308	0	129	83	0	28	10	0	147
97037	9458	埋文本取	505	西新町遺跡群第9次	加藤良彦	798	0	59	31	439	0	434	87	0	92	92	0	185
97038	8618	埋文本取	526	博多遺跡群第33次	加藤良彦	1384	0	79	22	96	0	210	205	0	62	142	0	90
97039	9509	埋文本取	504	カルル修道院遺跡5	加藤良彦	825	0	6	34	517	12	595	51	12	77	14	0	327
97040	9503	埋文本取	510	香椎B遺跡群第1次	瀧本正志	291	0	225	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
97041	8970	埋文本取	498	田村遺跡群第10次	瀧本正志	106	0	7	0	49	0	30	0	0	37	5	0	20
97042	9546	埋文本取	524	福岡城中堀	瀧本正志	63	0	8	6	226	0	200	0	0	15	3	0	106
97043	9511	埋文本取	523	立花寺B遺跡群第2次	瀧本正志	2273	0	136	32	1201	0	877	58	0	166	158	0	681
97044	9621	埋文本取	523	立花寺B遺跡群第3次	瀧本正志	2	0	1	1	12	0	0	0	0	2	0	0	8
97045	9417	埋文本取	470	有田遺跡群第176次	池崎譲二	13	0	2	3	11	0	10	0	0	3	1	0	13
97046	9427	埋文本取	485	東入部遺跡群第10次	池崎、屋山	334	0	92	22	283	0	362	283	0	202	22	0	191
97047	7929	埋文本取	515	博多遺跡群第3次	横山邦範	440	0	23	6	30	0	135	0	0	13	38	0	27
97048	8416	埋文本取	514	吉武遺跡群第6次	横山、下村	904	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
97049	8019	埋文本取	488	三坑遺跡群第2次	横山、折尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0
97050	7937	埋文本取	488	南八幡遺跡群第1次	横山、柳沢	0	0	0	1	23	0	68	0	0	25	8	0	17
97051	9216	埋文本取	485	東入部遺跡群第3次	浜石 池崎	3195	0	158	74	1212	0	1331	682	0	502	140	0	790
97052	9312	埋文本取	516	東入部遺跡群第7次	浜石哲也	2642	0	106	51	693	0	875	509	0	328	68	0	451
97053	9518	埋文本取	507	大原D遺跡群第4次	菅波正人	330	0	21	15	212	0	362	0	0	54	60	0	135
97054	9145	埋文本取	465	那珂遺跡群第35次	宮井善朗	45	0	3	1	10	0	22	10	0	4	7	0	7
97055	9549	埋文本取	399	谷上古墳群B1号墳1	菅波正人	85	0	6	9	78	0	184	16	0	17	11	0	56
97056	9408	埋文本取	441	井尻B遺跡群第5次	菅波正人	88	0	5	1	22	0	0	8	0	6	7	0	12
97057	9239	埋文本取	360	奈多砂丘B遺跡群第1次	宮井善朗	155	0	19	5	60	0	84	61	0	11	13	0	39
97058	9358	埋文本取	524	田村遺跡群第17次	常松幹雄	92	0	13	2	23	0	3	0	0	12	13	0	16
97059	9350	埋文本取	422	西新町遺跡群第6次	常松幹雄	81	0	5	2	6	0	48	0	0	8	2	10	6
97060	9411	埋文本取	483	西新町遺跡群第7次	常松幹雄	75	4	29	5	56	0	176	24	0	12	31	0	37
97061	9320	埋文本取	423	田村遺跡群第15次	常松幹雄	2	0	1	2	12	0	18	6	0	0	0	0	9
97062	9351	埋文本取	418	熊本遺跡群第2次	常松幹雄	24	0	7	2	8	0	64	0	0	10	2	0	8
97063	9461	埋文本取	483	西新町遺跡群第6次	常松幹雄	75	0	33	59	0	0	213	34	0	22	21	0	45
97064	9324	埋文本取	537	席田大谷遺跡群第5次	常松幹雄	155	0	14	3	30	0	107	15	0	10	10	0	21
97065	9258	埋文本取	435	飯氏二塚古墳群第1次	常松幹雄	134	0	18	11	161	0	248	98	0	0	12	0	98
97066	9248	埋文本取	423	田村遺跡群第14次	常松幹雄	20	0	2	2	41	0	56	29	0	0	3	0	23
97067	8026	埋文本取	66	博多遺跡群第40次	池崎譲二	285	0	24	5	0	0	74	0	0	6	28	0	125
97068	9259	埋文本取	447	博多遺跡群第79次	大庭康時	6175	0	733	35	1408	18	660	944	26	123	140	0	623
97069	9423	埋文本取	521	博多遺跡群第84次	大庭康時	523	0	46	7	191	0	145	174	0	16	26	0	90
97070	9433	埋文本取	522	博多遺跡群第85次	大庭康時	5203	0	545	28	618	0	382	398	0	104	165	0	332
97071	94	埋文本取	443	博多遺跡群第87次	大庭康時	871	0	73	4	163	0	37	77	0	13	39	0	85
97072	9341	埋文本取	446	蒲田部A遺跡群第3次	大庭康時	948	0	60	13	248	4	283	277	4	107	30	0	148
97073	9539	埋文本取	519	井田C遺跡群第6次	大庭康時	1658	0	252	11	316	0	176	156	0	52	64	0	162
97074	7616	埋文本取	541	大原B遺跡群第1次	力武 猛彦	721	0	375	29	194	0	521	0	0	45	46	0	203
97075	9111	埋文本取	450	博多遺跡群第71次	下村 智	2678	0	350	25	566	0	428	0	0	55	113	0	338
97076	9415	埋文本取	451	比恵遺跡群第53次	下村 智	212	0	109	7	208	0	110	0	0	34	47	0	117
97077	7821	埋文本取	81	有田遺跡群第7次	井澤洋一	220	0	9	39	89	0	489	0	0	39	35	0	111
97078	7822	埋文本取	81	有田遺跡群第8次	井澤洋一	213	0	7	34	59	3	358	0	0	35	29	0	81
97080	9435	埋文本取	537	年籠居遺跡群第7次	松村道博	629	4	403	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
97081	8924	埋文本取	255	比恵遺跡群第25次	横山、田崎	635	0	1										

Tab.2 埋蔵文化財センター本資料一覧 (1987~1997年度)

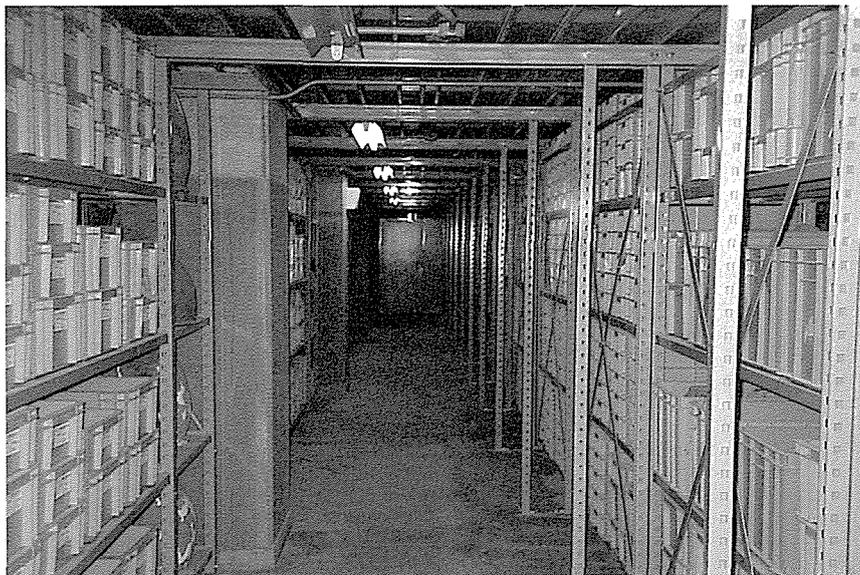
年度	種 類	遺跡数	登録遺物 点数	甕棺数	コンテナ数	ソート キャビ ネット数	モノクロフィルム			カラースライド			原 図		カ ー ド	
							35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺 構	遺 物	遺 物	写 真
							本	コマ	コマ	コマ	コマ	コマ	枚	枚	枚	枚
1989	既 収 蔵 資 料	3	6,701	0	848	22	155	3,394	92	3,224	0	0	103	418	1,855	2,941
	埋文・整備課搬入資料	11	14,245	0	956	10	312	7,507	99	4,634	957	63	1,015	1,483	2,388	8,849
	年 度 合 計	14	20,946	0	1,804	32	467	10,901	191	7,858	957	63	1,118	1,901	4,243	11,790
1990	既 収 蔵 資 料	29	10,291	2	739	2	298	2,891	20	4,658	467	8	719	955	5,839	2,111
	埋文・整備課搬入資料	61	43,231	15	2,211	0	1,436	18,009	487	17,542	2,821	76	3,064	3,363	17,674	10,077
	年 度 合 計	90	53,522	17	2,950	2	1,734	20,900	507	22,200	3,288	84	3,783	4,318	23,513	12,188
1991	既 収 蔵 資 料	6	4,586	200	695	0	284	3,146	71	2,958	811	39	664	864	3,064	960
	埋文・整備課搬入資料	57	26,054	56	2,607	0	575	10,978	45	7,827	1,123	67	2,327	2,466	13,668	5,935
	年 度 合 計	63	30,640	256	3,302	0	859	14,124	116	10,785	1,934	106	2,991	3,330	16,732	6,895
1992	既 収 蔵 資 料	15	8,034	38	1,273	21	254	2,958	12	4,810	187	18	560	911	3,438	1,898
	埋文・整備課搬入資料	78	33,210	99	3,421	3	746	13,526	6	12,000	1,472	55	3,455	3,072	10,829	6,986
	年 度 合 計	93	41,244	137	4,694	24	1,000	16,484	18	16,810	1,659	73	4,015	3,983	14,267	8,884
1993	既 収 蔵 資 料	8	6,239	6	1,187	39	202	30	463	2,121	0	0	360	151	1,958	620
	埋文・整備課搬入資料	52	28,585	53	4,355	22	772	16,030	338	11,729	2,821	29	2,832	2,696	10,085	11,065
	年 度 合 計	60	34,824	59	5,542	61	974	16,060	801	13,850	2,821	29	3,192	2,847	12,043	11,685
1994	既 収 蔵 資 料	9	7,286	3	981	1	135	1,026	106	2,192	68	11	297	401	1,083	1,032
	埋文・整備課搬入資料	42	17,379	118	1,838	4	482	8,753	44	8,134	1,692	0	1,979	2,165	7,455	4,744
	年 度 合 計	51	24,665	121	2,819	5	617	9,779	150	10,326	1,760	11	2,276	2,566	8,538	5,776
1995	既 収 蔵 資 料	13	5,793	9	1,103	0	184	2,810	0	1,882	271	0	387	325	1,810	1,550
	埋文・整備課搬入資料	57	36,915	38	4,218	4	666	12,775	257	10,804	2,590	235	2,463	3,295	11,797	7,570
	年 度 合 計	70	42,708	47	5,321	4	850	15,585	257	12,686	2,861	235	2,850	3,620	13,607	9,120
1996	既 収 蔵 資 料	12	4,922	82	566	0	207	1,553	391	824	838	0	508	1,032	3,164	1,140
	埋文・整備課搬入資料	68	33,720	190	3,588	0	761	11,797	151	12,327	4,235	70	3,292	3,305	1,231	7,793
	年 度 合 計	80	38,642	272	4,154	0	968	13,350	542	13,151	5,073	70	3,800	4,337	4,395	8,933
1997	既 収 蔵 資 料	8	5,099	0	1,093	0	47	785	355	2,364	0	0	236	598	0	1,020
	埋文・整備課搬入資料	89	34,323	26	7,145	0	260	16,683	14,771	15,472	24,347	7,040	4,348	8,930	0	9,802
	年 度 合 計	97	39,422	26	8,238	0	307	17,468	15,126	17,836	24,347	7,040	4,584	9,528	0	11,822
計	既 収 蔵 資 料	134	79,532	413	10,335	134	2,701	29,806	2,611	34,602	4,087	174	5,855	7,880	32,333	19,287
	埋文・整備課搬入資料	578	294,580	635	33,024	184	6,930	130,180	16,224	111,017	42,601	7,651	27,882	34,139	90,285	81,208
	合 計	704	374,112	1,048	43,359	318	9,631	159,983	18,835	145,673	46,688	7,825	33,737	42,019	122,618	101,435

Tab.3 平成9年度に資料検索が可能となった遺跡一覧

調査番号	遺跡名	集数	報告書名	発行年度
7616	大原B遺跡群1次	541	『小葎遺跡-大原B遺跡第1次発掘調査報告-』	1996
7712	有田遺跡群6次	377	『有田・小田部第19集』	1993
7713	板付遺跡群20次	539	『板付周辺遺跡調査報告書(18)』	1996
7715	板付遺跡群22次	539	『板付周辺遺跡調査報告書(18)』	1996
7821	有田遺跡群7次	81	『有田・小田部第2集』	1981
7822	有田遺跡群8次	81	『有田・小田部第2集』	1981
7832	原遺跡群2次	544	『原遺跡9-原遺跡群第2次調査報告-』	1996
7838	板付遺跡群26次	539	『板付周辺遺跡調査報告書(18)』	1996
7929	博多遺跡群3次	515	『博多遺跡群第3次調査』	1996
7930	博多遺跡群4次	543	『博多60-第1次・4次・第8次調査報告-』	1996
7937	南八幡遺跡群1次	488	『南八幡遺跡第1次・三筑遺跡第2次調査』	1996
8016	三郎丸古墳群1次	495	『三郎丸古墳群』	1996
8019	三筑遺跡群2次	488	『南八幡遺跡第1次・三筑遺跡第2次調査』	1996
8026	博多遺跡群10次	66	『博多I』	1980
8140	板付遺跡群39次	494	『板付周辺遺跡調査報告書(17)』	1996
8306	有田遺跡群78次	538	『有田・小田部29』	1996
8307	有田遺跡群79次	538	『有田・小田部29』	1996
8335	吉武遺跡群4次	514	『吉武遺跡群Ⅸ-飯盛・吉武圃場整備関係調査報告書3-』	1996
8416	吉武遺跡群6次	514	『吉武遺跡群Ⅸ-飯盛・吉武圃場整備関係調査報告書3-』	1996
8434	博多遺跡群25次	120	『博多V』	1984
8521	太田遺跡群1次	239	『太田遺跡I』	1990
8618	博多遺跡群33次	526	『博多58-第86次調査概報-』	1996
8924	比恵遺跡群25次	255	『比恵遺跡群(10)』	1990
8945	鋤崎古墳群1・2次	506	『鋤崎古墳群2-鋤崎古墳群A群1~3次調査-』	1996
8970	田村遺跡群10次	524	『田村遺跡12-第10次・17次調査報告-』	1996
9048	四箇古川遺跡群1次	422	『四箇船石1』	1994
9111	博多遺跡群71次	450	『博多53』	1995
9131	雀居遺跡群2次	322	『雀居遺跡1』	1992
9145	那珂遺跡群35次	365	『那珂10-那珂遺跡群第32・34次調査報告-』	1993
9216	東入部遺跡群3次	485	『入部Ⅵ-東入部遺跡群第3次・第10次調査報告-』	1995
9237	比恵遺跡群45次	402	『比恵遺跡群(16)』	1994
9238	次郎丸高石遺跡3次	536	『福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告2』	1996
9239	奈多砂丘B1次	360	『奈多砂丘B遺跡』	1994
9241	雀居遺跡群4次	406	『雀居遺跡2』	1994
9248	田村遺跡群14次	423	『田村遺跡群XI』	1994
9258	飯氏二塚古墳1次	435	『飯氏二塚古墳』	1994

調査番号	遺跡名	集数	報告書名	発行年度
9259	博多遺跡群 79次	447	『博多50 - 博多遺跡群第79次調査の概要 -』	1995
9261	免遺跡群 2次	536	『福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告2』	1996
9265	大原D遺跡群 3次	481	『大原D1 - 新西部埋立て場建設に伴う埋蔵文化財の調査 -』	1995
9303	次郎丸遺跡群 2次	535	『福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告2』	1996
9308	那珂遺跡群 42次	399	『那珂14』	1994
9312	東入部遺跡群 3次	516	『入部Ⅶ - 東入部遺跡群第7次調査報告書(1)』	1996
9320	田村遺跡群 15次	423	『田村遺跡XI』	1994
9328	那珂遺跡群 44次	398	『那珂遺跡13』	1994
9329	比恵遺跡群 50次	451	『比恵20』	1995
9334	比恵遺跡群 51次	452	『比恵21 - 第51次調査の報告 -』	1995
9341	蒲田部木原遺跡群 3次	446	『蒲田部木原 3次』	1995
9351	熊本遺跡群 2次	418	『四箇遺跡25次調査・熊本遺跡2次調査』	1994
9350	四箇船石遺跡群 6次	422	『四箇船石 1』	1994
9354	徳永A遺跡群 3次	479	『今宿五郎江Ⅲ・徳永A遺跡Ⅲ・丸隈山遺跡群Ⅰ』	1995
9355	丸隈山遺跡群 1次	479	『今宿五郎江Ⅲ・徳永A遺跡Ⅲ・丸隈山遺跡群Ⅰ』	1995
9358	田村遺跡群 17次	524	『田村遺跡12 - 第10次・17次調査報告 -』	1996
9364	西新町遺跡 6次	483	『西新町遺跡4 - 西新町遺跡6・7次調査報告書 -』	1995
9401	有田遺跡群 175次	513	『有田・小田部28』	1996
9404	下月隈C遺跡群 1次	457	『下月隈天神森遺跡Ⅲ』	1995
9408	井尻B遺跡群 5次	441	『井尻B遺跡4・南八幡遺跡3』	1995
9411	西新町遺跡 7次	483	『西新町遺跡4 - 西新町遺跡6・7次調査報告書 -』	1995
9415	比恵遺跡群 53次	451	『比恵20』	1995
9417	有田遺跡群 176次	470	『有田・小田部23』	1995
9421	席田大谷遺跡群 5次	537	『大谷遺跡群 - 席田大谷遺跡群5次調査 -』	1996
9422	有田遺跡群 177次	513	『有田・小田部23』	1996
9423	博多遺跡群 84次	521	『博多56 - 第84次調査の概要 -』	1996
9424	板付遺跡群 66次	457	『下月隈天神森遺跡Ⅲ』	1995
9427	東入部遺跡群 10次	485	『入部Ⅵ - 東入部遺跡群第3次・第10次調査報告 -』	1995
9428	古田遺跡群 1次	509	『古田遺跡 - 第1・2次調査報告 -』	1996
9429	立花寺B遺跡 1次	523	『立花寺B遺跡 - 立花寺B遺跡第1~3次調査 -』	1996
9433	博多遺跡群 85次	522	『博多57 - 第85次調査の概要 -』	1996
9435	雀居遺跡群 7次	年報9	『福岡市埋蔵文化財年報Vol. 9』	1995
9441	那珂遺跡群 50次	518	『那珂18 - 第50次調査の報告 -』	1996
9442	博多遺跡群 87次	443	『博多49 - 博多遺跡群第87次調査の概要 -』	1995
9443	比恵遺跡群 54次	520	『比恵遺跡群23』	1996
9451	福岡城跡 29次	546	『史跡福岡城跡 - 東の丸の発掘調査 -』	1996
9458	西新町遺跡 9次	505	『西新町遺跡6 - 西新町遺跡第9次調査 -』	1996

調査番号	遺 跡 名	集数	報 告 書 名	発行年度
9503	香椎B遺跡群1次	年報10	『福岡市埋蔵文化財年報Vol.10』	1997
9504	周船寺遺跡群8次	493	『周船寺遺跡群2－第8次調査の報告－』	1996
9507	古田遺跡群2次	509	『古田遺跡－第1・2次調査報告－』	1996
9509	カルメル修道院内遺跡5次	504	『カルメル修道院内遺跡4－第5次調査－』	1996
9511	立花寺B遺跡2次	523	『立花寺B遺跡－立花寺B遺跡第1～3次調査－』	1996
9514	野多目A遺跡群4次	527	『野多目A遺跡4－第4次調査報告－』	1996
9518	大原D遺跡群4次	507	『大原D遺跡群2－第4次調査報告－』	1996
9520	井尻B遺跡群7次	年報10	『福岡市埋蔵文化財年報Vol.10』	1996
9521	席田青木遺跡群3次	534	『席田青木遺跡3－第3次調査の概要－』	1996
9522	香椎E遺跡群1次	年報10	『福岡市埋蔵文化財年報Vol.10』	1996
9524	有田遺跡群179次	513	『有田・小田部28』	1996
9528	那珂遺跡群53次	525	『那珂19－那珂遺跡群51～54次調査報告－』	1996
9530	那珂遺跡群54次	525	『那珂19－那珂遺跡群51～54次調査報告－』	1996
9531	舞松原古墳1次	533	『舞松原古墳群』	1996
9539	井相田C遺跡群6次	519	『井相田C第6次』	1996
9541	比恵遺跡群57次	530	『比恵遺跡群(24)－第57次調査報告－』	1996
9546	福岡城32次(中堀)	498	『福岡城跡－福岡城中堀跡の調査－』	1996
9549	谷上古墳B1号古墳	499	『谷上B1号墳－谷上B1号墳の重要遺跡確認調査報告』	1996
9557	那珂君休遺跡5次	517	『那珂君休遺跡群VI－第5次調査報告－』	1996
9558	天神森遺跡群4次	502	『下月隈天神森IV・那珂君休V』	1996
9605	那珂君休遺跡6次	502	『下月隈天神森IV・那珂君休V』	1996
9621	立花寺B遺跡3次	523	『立花寺B遺跡－立花寺B遺跡第1～3次調査－』	1996



一般遺物収蔵状況(1F)

2. 保存処理

(1) 木器 (有機質遺物)

当センターでは昭和59年度以来、毎年PEG-4000を使用するPEG含浸法を中心とした保存処理を行っている。平成9年度は18遺跡404点の保存処理を実施した。このうち博多遺跡群第1次調査・同第16次調査出土の116点は国庫補助事業によるものである。

処理工程は以下の通りである。

- ①処理対象遺物の選定
- ②処理前の確認作業：写真撮影、状態の記録、処理カードの作成と記入
- ③PEG含浸：濃度管理
- ④遺物の取り上げ～洗浄・乾燥
- ⑤処理後の点検作業：変形、破損の有無を点検し、処理カードに記入
- ⑥脱色・表面処理：湯煎したメチルアルコールによる表面洗浄
- ⑦修復：エポキシ系接着剤による折損部の接合、エポキシ樹脂にマイクロバルーンを混入した材料による欠損の復元
- ⑧処理後写真の撮影

含浸は20%の溶液濃度から開始し、日々適量のPEGを投入して濃度を高め、約8カ月で約100%の濃度に達した。その後数週間処理槽内での含浸を継続して、資料を取り出した。資料選定段階でPEG法では問題の生じる恐れのある漆器や、広葉樹の大型材等は避けたこともあり、全点特に問題の無い仕上がりであった。処理の完了した資料は埋蔵文化財センターの特別収蔵庫に保管している。

処理対象資料の内容については、別添の一覧表の通りである。

また、センター搬入後、即処理が行えない小型の資料は、ナイロン製チューブを用いたパックを順次行い仮保管している。

Tab.4 平成9年度保存処理木器一覧

遺物No.	資料名	時代	報告書Fig	処理方法	遺物No.	資料名	時代	報告書Fig	処理方法
原1次 (談鏡)	(7505 : 市報492集)				她11540	蓋	中世	5-16	PEG
她12267	又鍍		49-3	PEG	她11541	下駄 (歯)	中世	4-10	PEG
她12268	三又鍍		49-4	PEG	她11542	下駄 (歯)	中世	4-6	PEG
她12269	板材			PEG	她11543	下駄 (歯)	中世	4-8	PEG
她12270	三又鍍			PEG	她11544	門板	中世	5-13	PEG
她12271	加工材小片			PEG	她11545	用途不明加工木	中世	5-18/19/20	PEG
她12272	三又鍍	48-1		PEG	她11546	下駄 (歯?)	中世	4-11	PEG
她12273	三又鍍	48-2		PEG	她11547	板材	中世	6-37	PEG
她12274	三又鍍	48-4		PEG	她11548	板材	中世	6-33	PEG
她12275	板材	49-2		PEG	她11549	下駄	中世	4-5	PEG
她12276	容器			PEG	她11550	板材	中世	6-40	PEG
她12277	板材			PEG	她11551	杭	中世	5-26	PEG
她12278	杭?			PEG	她11552	用途不明加工木	中世	5-22	PEG
她12279	三又鍍 (小片)	48-6		PEG	她11553	板材	中世	6-28	PEG
她12280	三又鍍	48-3		PEG	她11554	板材	中世	5-24	PEG
她12281	農具柄 (鎌柄?)	50-4		PEG	板付31次 (7843 : 市報49集)				
她12282	三又鍍			PEG	她12285	諸手鍍 (未製品)			PEG
她12283	三又鍍?			PEG	她12286・12287	柱材			PEG
她12284	板材			PEG	她12288	諸手鍍 (未製品)			PEG
博多1次 (7810 : 市報543集)					四箇17次 (J-11d地点) (7849 : 市報428集)				
她11517	下駄 (歯)	中世	4-7	PEG	10003	建築材 (柱)		Fig27-24	PEG
她11518	不明加工木 (下駄歯?)	中世	5-23	PEG	10015	又杖木器		Fig25-16	PEG
她11519	不明 (蓋?)	中世	5-17	PEG	10023	建築材 (柱)		Fig28-29	PEG
她11520	不明加工木	中世	6-31	PEG	10024	建築材?		Fig28-31	PEG
她11521	板材	中世	6-36	PEG	10025	建築材?		Fig29-36	PEG
她11522	板草履	中世	4-12	PEG	10027	建築材 (柱)		Fig30-41	PEG
她11523	下駄	中世	6-34	PEG	10029	布巻き具?		Fig32-56	PEG
她11524	板材 (下駄?)	中世	4-9	PEG	10030	建築材?		Fig32-57	PEG
她11525	棒材	中世	6-30	PEG	10031	柱材		Fig32-61	PEG
她11526	蓋	中世	5-14	PEG	10032	柱材		Fig32-58	PEG
她11527	角材	中世	6-29	PEG	10033	柱材		Fig33-65	PEG
她11528	下駄?	中世	4-3	PEG	10034	建築材?		Fig33-66	PEG
她11529	板材	中世	6-32	PEG	10035	柱材		Fig33-67	PEG
她11530	板材	中世	6-41	PEG	10037	矢板		Fig33-69	PEG
她11531	板材	中世	6-39	PEG	10038	杭		Fig33-70	PEG
她11532	板材	中世	6-38	PEG	10039	柱材		Fig34-71	PEG
她11533	板材 (まな板?)	中世	5-21	PEG	10042	杭		Fig34-74	PEG
她11534	板材	中世	5-25	PEG	10043	柱材?		Fig34-75	PEG
她11535	板材	中世	6-35	PEG	10044	柱材		Fig34-76	PEG
她11536	下駄	中世	4-1	PEG	10045	杭		Fig35-77	PEG
她11537	下駄	中世	4-2	PEG	10046	矢板		Fig35-82	PEG
她11538	下駄	中世	4-4	PEG	拾六町ツイジ1次 (8002 : 市報92集)				
她11539	蓋	中世	5-15	PEG	147	不明木製品	奈良~平安		PEG

遺物No.	資料名	時代	報告書 Fig	処理方法
478	三又鋸片			PEG
479	三又鋸(齒)			PEG
480	不明加工木			PEG
481	鋸?			PEG
483~492	板材			PEG
493	割材			PEG
494・495	板材			PEG
496	鋸片			PEG
497	鋸片			PEG
498~500	板材			PEG
501	膝柄			PEG
502	板材			PEG
503	縫巻具?			PEG
504	鐵未製品			PEG
505	建築材			PEG
506	柄?			PEG
507	曲物側板			PEG
508	柄?			PEG
509	曲物底板			PEG
510	割材			PEG
511~513	曲物側板			PEG
514~516	板材			PEG
517	着柄具(鐵組合具)?			PEG
518	板材			PEG
519	棒材			PEG
520~523	板材			PEG
524	加工棒材			PEG
525	板材			PEG
526~529	割材			PEG
530	容器?			PEG
531	槽の一部?			PEG
532	加工材			PEG
533	槽			PEG
534	割材			PEG
535	大足?			PEG
536~539	板材			PEG
540	割材(諸手鋸の原材?)			PEG
541	種子(桃核・菱の実)	弥生時代		高級アルコール
542	種子(桃核)	弥生時代		高級アルコール
543・544	種子	弥生時代		真空凍結乾燥
545	種子			高級アルコール
546	種子(ドングリ)			高級アルコール
547	種子(松笠)			高級アルコール
橋本樫田(8014:未報告)				
処12371	下駄			PEG
処12372	曲物側板			PEG
処12373	不明木器			PEG
野多目2次(8022:市報93集)				
20001~20003	杭			PEG
20004	杵?			PEG
田村2次(8035:市報84/104集)				
400	鋸(齒)?			PEG
402	鋸片			PEG
766	柄?			PEG
博多14次(8129:未報告)				
処12381~12398	下駄			PEG
処12399	下駄・籠状・棒材			PEG
処12400	下駄			PEG
処12402	先頭状			PEG
処12403	下駄(齒)			PEG
処12404	板材			PEG
処12405	杭			PEG
処12406	不明加工材			PEG
処12407	飾り板			PEG
処12408	不明加工材			PEG
処12409	曲物底板			PEG
処12410	不明加工材			PEG
処12411	箸他			PEG
処12412~12415	不明加工材			PEG
処12416	容器(碗)			PEG
処12417	鑄状製品			PEG
処12418	鏝(ミニチュア杓文字?)			PEG
処12419	円盤状			PEG
処12420~12422	不明加工材			PEG
処12423~12426	板材			PEG
処12427~12439	板材・箸			PEG
処12440	箸			PEG
処12441	竹			PEG
処12442~12444	箸・雜木			PEG
処12445	板材他			PEG
処12446	杭			PEG
処12447	板材			PEG
処12448~12450	板材・雜木			PEG
処12451	板材			PEG
処12452	下駄齒・曲物底板他			PEG
処12453・12454	板材			PEG
処12455	角材			PEG
処12456・12457	板材			PEG
処12458	角材			PEG
処12459・12460	板材			PEG
処12461	角材			PEG
処12462~12465	柱材他			PEG
処12466	板材			PEG
処12467	箸・板材			PEG
処12468	板材他			PEG
処12469	不明加工木			PEG
処12470・12471	板材・角材			PEG
処12472	板材			PEG
処12473	板材・角材			PEG
処12474	不明加工材			PEG
処12475	板材他			PEG
処12476	雜木			PEG
処12477	板材			PEG
処12478	板材			PEG
処12479・12480	箸・板材			PEG
処12481	板材・雜木			PEG
処12482	箸・雜木			PEG
処12483	不明加工木			PEG
処12484	板材・曲物底板			PEG
処12485	箸・板材			PEG

遺物No.	資料名	時代	報告書 Fig	処理方法
処12486	板材			PEG
処12487	不明加工木			PEG
処12488	板材・雜木			PEG
処12489	杭			PEG
博多16次(8131:未報告)				
処11555	下駄(台)	中世		PEG
処11556	用途不明製品	中世		PEG
処11557	形代?	中世		PEG
処11558	蓋	中世		PEG
処11559	杓子	中世		PEG
処11560	形代?	中世		PEG
処11561	下駄(齒?)	中世		PEG
処11562・11563	板草履	中世		PEG
処11564	不明板材	中世		PEG
処11565	尖頭状板材	中世		PEG
処11566・11567	下駄	中世		PEG
処11568・11569	下駄(齒)	中世		PEG
処11570	下駄	中世		PEG
処11571	不明加工木	中世		PEG
処11572	下駄(齒)	中世		PEG
処11573	板材	中世		PEG
処11574	板材(下駄?)	中世		PEG
処11575	板材(2個体)	中世		PEG
処11576	不明棒材	中世		PEG
処11577	下駄(齒)	中世		PEG
処11578	板材	中世		PEG
処11579	杭	中世		PEG
処11580・11581	下駄	中世		PEG
処11582	板草履	中世		PEG
処11583	板材	中世		PEG
処11584	下駄(台)	中世		PEG
処11585	下駄(齒)	中世		PEG
処11586	板材	中世		PEG
処11587	下駄(齒)	中世		PEG
処11588	板草履	中世		PEG
処11589	組合せ棒材	中世		PEG
処11590	角材	中世		PEG
処11591	板材	中世		PEG
処11592	割材	中世		PEG
処11593	下駄(齒)	中世		PEG
処11594	板草履	中世		PEG
処11595	下駄(齒)	中世		PEG
処11596	不明加工材	中世		PEG
処11597	下駄(齒)	中世		PEG
処11598	板材(蓋?)	中世		PEG
処11599	板材	中世		PEG
処11600	不明材	中世		PEG
処11601・11602	板材	中世		PEG
処11603~11607	板草履	中世		PEG
処11608	下駄(台)	中世		PEG
処11609	割材	中世		PEG
処11610	角材	中世		PEG
処11611	蓋	中世		PEG
処11612	板材	中世		PEG
処11613	下駄	中世		PEG
処11614	杭	中世		PEG
処11615	板草履	中世		PEG
処11616	割材	中世		PEG
処11617	杭?	中世		PEG
処11618・11619	下駄(齒)	中世		PEG
処11620	割材	中世		PEG
処11621・11622	下駄(齒)	中世		PEG
処11623	板材	中世		PEG
処11624	杭	中世		PEG
処11625	不明品	中世		PEG
処11626	杭	中世		PEG
処11627	下駄	中世		PEG
処11628	板材	中世		PEG
処11629	板草履	中世		PEG
処11630	板材	中世		PEG
処11631	角材	中世		PEG
処11632	容器?	中世		PEG
処11633	板草履	中世		PEG
処11634~11636	下駄(齒)	中世		PEG
処11637	杓子	中世		PEG
処11638	板材	中世		PEG
処11639	下駄(齒)	中世		PEG
処11640	板材	中世		PEG
処11641	幼鐘車	中世		PEG
処11642	板草履	中世		PEG
処11643	不明組合せ材	中世		PEG
処11644・11645	下駄	中世		PEG
処11646	下駄(台)	中世		PEG
処11647	板材	中世		PEG
処11648	下駄	中世		PEG
処11649~11651	板草履	中世		PEG
高畑7次(D-10b地点)(8138:市報83集)				
処12804	弓(黒漆塗り)	古墳時代	127-18-1	高級アルコール
博多(築港線3次)(8404:市報204集)				
9241	烏帽子	中世		高級アルコール
博多61次(8962:市報252集)				
60001	将棋の駒	中世(13C中頃~後半)	22-1	高級アルコール
60002	将棋の駒	中世(13C中頃~後半)	22-2	高級アルコール
60005	木札	中世	22-5	高級アルコール
60006	籠?	中世(13C中頃~後半)	22-6	高級アルコール
60007	形代(魚)	中世(13C中頃~後半)	22-7	高級アルコール
60008	形代(刀?)	中世(13C中頃~後半)	22-8	高級アルコール
60009	刀の鐔?	中世(13C中頃~後半)	22-9	高級アルコール
雀居4次(9241:市報406集)				
60022	掘具	縄文時代晩期	PL.48-1543	PEG
博多95次(9554:未報告)				
処12050	漆器破片	中世(14C代)		高級アルコール
処12777~12792	漆器	中世(14C代)		高級アルコール
処12793	繩	中世(14C代)		高級アルコール
処12794~12803	漆器	中世(14C代)		高級アルコール
那珂君休7次(9612:市報集)				
処12524	履物	古墳時代前期		PEG
東比恵3丁目1次(9726:未報告)				
処12821	土器内植物質			高級アルコール

(2) 金属器及びその他の資料（無機質遺物）

平成9年度に何らかの処理を行った金属器等無機質遺物は31遺跡1026点である。

処理は、最初に恒温乾燥機にて錆の一要因である水分除去を行い、処理前の確認作業（処理カードの作成、記録写真の撮影や資料の観察）を経て、刃物、回転研磨機、精密噴射加工機等を用いて物理的な錆、土を除去。更に強化と防錆の必要な資料は、鉄器はアクリル樹脂（パラロイドNAD-10）、青銅器にはアクリル樹脂（パラロイドB-72）と防錆剤（ベンゾトリアゾール）を含浸。また必要に応じて再溶解可能な材料にて接合、復元を行った。

事前調査は肉眼による目視及び、実体顕微鏡による観察によって、錆の状況や表面付着物の確認を行うのみで、内容的には不十分である点是否めない。また現在X線透過撮影装置を備えていないため、錆の除去は考古学的な知識と経験で判断される範囲内に止まっている。しかし幸い平成10年度の増築工事に伴い、主要な事前調査用分析機器類の導入が決定しており、平成11年度以降は十分な体制で処理に望める計画となっている。増築後の保存処理施設の内容は、オープン後となる来年度に詳しく報告することとしたい。

この他、埋蔵文化財センターに搬入される金属器は、受け入れ時に恒温乾燥機による乾燥を実施し、その後に乾燥剤を入れて密封保管する作業を行っている。また遺存状況が良好で、今後急激な劣化が予測されるにもかかわらず、時間的な制約で処理が行えないものについては、脱酸素剤とシリカゲルの機能を併せ持った薬剤を特殊な透明シートでパックする収納システム（三菱ガス化学・RPシステム）による収納作業を進めている。これにより、とりあえず一時的に錆の進行を抑制した状態で保管することができる。金属器は処理前・後の区別無く、全て特別収蔵庫で保管している。

また金属器以外の無機質遺物として、脆弱な土製品の強化処置や合成樹脂を用いた土器の修復など209点の処理を行った。

Tab.5 平成9年度保存処理金属器一覧

遺物No.	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
天神森古墳 地12809	三角縁神獣鏡	青銅	古墳時代前期		
有田（昭和24年調査：市報2集） 地12810	細形銅戈	青銅	弥生時代前期		
伝福岡県（福岡市博所蔵） 地12814	中細形銅戈	青銅	弥生時代中期		
かけ塚1次（7213：市報33集） 5005	湖州鏡	青銅	中世	83-81	
下山門敷町2次（7501：未報告） 地12811	中細形銅戈	青銅	弥生時代中期		
地12812	中細形銅戈	青銅	弥生時代中期		
地12813	中細形銅戈	青銅	弥生時代中期		
千隈古墳（7808：市報1029集） 地12844	鑄造鉄斧？	鉄	不明		
吉武6次（8416：未報告） 地13437	鉄鏃？	鉄			
地13438	不明鉄器	鉄			
地13439	不明遺物（錆縮）	鉄			
地13440	刀子	鉄			
地13441	不明鉄器	鉄			
地13442	鉄鏃他	鉄			
地13443	鉄鏃束（長頭）	鉄			
地13444	不明全銅鏡（イナ）	鉄			
地13445	鉄鏃？	鉄			
地13446	刀子	鉄			
地13447	耳環（銅）	銅	古墳時代後期		
地13448	鉄鏃	鉄	古墳時代後期		
地13449	鉄鏃（三角）	鉄	古墳時代後期		
地13450	刀子	鉄	古墳時代後期		
地13451	鉄釘？	鉄	古墳時代後期		
地13452	鉄鏃？	鉄	古墳時代後期		
地13453	鑄造鉄斧？	鉄	古墳時代後期		
地13454	鏃（土器片）	鉄	古墳時代後期		
地13455	刀子	鉄	古墳時代後期		
地13456	刀子片？	鉄	古墳時代後期		
地13457	鹿角付刀子	鉄	古墳時代後期		
地13458	刀子？	鉄	古墳時代後期		
地13459	鉄刀片？	鉄	古墳時代後期		
地13460	鉄刀？	鉄	古墳時代後期		
地13461	鉄刀片？	鉄	古墳時代後期		
地13462	鉄刀片	鉄	古墳時代後期		
地13463	鉄刀	鉄	古墳時代後期		
地13464	？金具？	鉄	古墳時代後期		
地13465・13466	鉄鏃片	鉄	古墳時代後期		
地13468・13469	鉄鏃片	鉄	古墳時代後期		
地13470	鉄鏃	鉄	古墳時代後期		
地13471	馬具（轡）	鉄	古墳時代後期		
地13472	鏃	鉄	古墳時代後期		
地13473	不明鉄板	鉄	古墳時代後期		
地13474	不明棒状鉄器（引手）	鉄	古墳時代後期		
地13475	不明鉄板	鉄	古墳時代後期		
地13476・13477	刀子	鉄	古墳時代後期		
地13478	袋状鉄斧	鉄	古墳時代後期		
地13479	耳環（銅・金？）	銅	古墳時代後期		
地13480	耳環（銀？）	銀	古墳時代後期		
地13481	耳環（金）	金	古墳時代後期		
地13482	耳環（金）	金	古墳時代後期		
地13483・13486	鉄刀片	鉄	古墳時代後期		
地13487	鉄鏃片（2点）	鉄	古墳時代後期		
地13488	鉄鏃	鉄	古墳時代後期		
地13489	鉄鏃片	鉄	古墳時代後期		
地13490	鉄鏃片	鉄	古墳時代後期		
地13491・13503	鉄鏃（長頭）	鉄	古墳時代後期		
地13504	馬具（鉄製腰袋後部）	鉄	古墳時代後期		
地13505	馬具（シオテ）	鉄	古墳時代後期		
地13506	馬具？（鉄製帯金具）	鉄	古墳時代後期		
地13507	刀子	鉄	古墳時代後期		
地13508	不明鉄製品（鉄鏃？）	鉄	古墳時代後期		
地13509	U字形鏃先	鉄	古墳時代後期		
地13510	鉄鏃	鉄	古墳時代後期		
地13511	刀子？	鉄	古墳時代後期		
地13512	刀子片	鉄	古墳時代後期		
地13513	袋状鉄斧（石付着）	鉄	古墳時代後期		
地13514	鑄造鉄斧（石付着）	鉄	古墳時代後期		
地13515・13520	鉄鏃	鉄	古墳時代後期		
地13521	鉄鏃（長頭三角）	鉄	古墳時代後期		
原8次（8427：未報告） 地12833	鉄矛	鉄	弥生時代？		
羽根戸南古墳群1次（8539：未報告） 地12516	鏃	鉄	古墳時代後期		
地12517	刀	鉄	古墳時代後期		
地12518・12520	鏃？	鉄	古墳時代後期		
地12521	鏃？	鉄	古墳時代後期		
地12522	不明鉄器	鉄	古墳時代後期		
地12523	銅鏃	銅	近世		
堤ヶ浦古墳群（8541：市報151集） 地12841	金銅製棺金具	金銅	古墳時代後期		
羽根戸南古墳群2次（8629：未報告） 地12501	刀子	鉄	古墳時代後期		
地12502	鏃	鉄	古墳時代後期		
地12503・12504	刀	鉄	古墳時代後期		
地12505	鏃	鉄	古墳時代後期		
地12506・12511	鏃	鉄	古墳時代後期		
地12512・12513	キセル	銅	近世		
有田150次（8912：未報告） 地12514	鏃	鉄	古墳時代後期		
地12515	刀子	鉄	古墳時代後期		
雀居4次（9241：市報406集） 1153	土器（壺）	土	縄文時代晩期	128-1153	樹脂復元
1174	土器（鉢）	土	縄文時代晩期	129-1174	樹脂復元

遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
次郎丸2次 (9303: 未報告)					
廻13005	焼夷弾	鉄	現代 (昭和)		
乗入部7次 (9312: 市報577集)					
712	湖州鏡 (無文)	青銅	中世	122-212	
雀居5次 (9317: 市報407集)					
284	土器 (竈)	土	縄文時代晩期	17-2	樹脂還元
野芥5次 (9454: 未報告)					
廻12494	鉄塊	鉄	古墳時代後期		
廻12495	鉄片	鉄	古墳時代後期		
廻12496~12498	釘	鉄	古墳時代後期		
廻12499	刀子	鉄	古墳時代後期		
廻12500	釘	鉄	古墳時代後期		
博多89次 (9505: 市報566集)					
廻12158	銅製品	銅	中世	101-0196	
廻12159	銅製品	銅	中世		
廻12160	銅製品	銅	中世	101-0194	
廻12161・12162	銅製品	銅	中世		
廻12163	銅製品	銅	中世	161-0608	
廻12164・12165	銅製品	銅	中世		
廻12166	銅製品	銅	中世	171-0673	
廻12167~12174	銅製品	銅	中世		
廻12175	銅製品	銅	中世	021-0020	
廻12176~12179	銅製品	銅	中世		
廻12180	銅製品	銅	中世	024-0023	
廻12181~12197	銅製品	銅	中世		
廻12198	銅製品	銅	中世	166-0695	
廻12199	銅製品	銅	中世	166-0644	
廻12200~12204	銅製品	銅	中世		
廻12205	銅製品	銅	中世	155-0568	
廻12206	銅製品	銅	中世	155-0567	
廻12207~12221	銅製品	銅	中世		
廻12222	銅製品	銅	中世	197-0861	
廻12223	銅製品	銅	中世	201-0873	
廻12224	銅製品	銅	中世		
廻12225	銅製品	銅	中世	299-1676	
廻12226~12228	銅製品	銅	中世		
廻12229	銅製品	銅	中世	299-1667	
廻12230~12236	銅製品	銅	中世		
廻12237	銅製品	銅	中世	299-1661	
廻12238・12239	銅製品	銅	中世		
廻12240	銅製品	銅	中世	299-1662	
廻12241~12245	銅製品	銅	中世		
廻12246	銅製品	銅	中世	299-1673	
廻12247・12248	銅製品	銅	中世		
廻12249	銅製品	銅	中世	299-1659	
廻12250・12251	銅製品	銅	中世		
廻12252	銅製品	銅	中世	299-1664	
廻12253	銅製品	銅	中世	299-1678	
廻12254	銅製品	銅	中世	299-1668	
廻12255~12259	銅製品	銅	中世		
廻12260	銅製品	銅	中世	299-1657	
廻12261・12262	銅製品	銅	中世		
廻12263	銅製品	銅	中世	236-0926	
廻12264	銅製品	銅	中世	236-0928	
廻12265	銅製品	銅	中世	236-0927	
廻12266	銅製品	銅	中世	236-0925	
野多目A-4次 (9514: 市報527集)					
廻30001	柄杓	銅	古代?	93-466	
博多90次 (9519: 市報557集)					
廻12845	不明銅塊	銅	近世		
廻12846~12851	不明銅製品 (角棒)	銅	近世		
廻12852	銅製飾金具	銅	近世		
廻12853	銅製飾金具	銅	近世		
廻12854	銅釘	銅	近世		
廻12855~12857	不明銅製品 (玉)	銅	近世		
廻12858	銅滓	銅	近世		
廻12859	銅製匙滴?	銅	近世		
廻12860	銅製取手	銅	近世		
廻12861	銅製飾金具	銅	近世		
廻12862	不明銅製品	銅	近世		
廻12863	不明銅製品	銅	近世		
廻12864	銅製飾金具	銅	近世		
廻12865・12866	不明銅製品	銅	近世		
廻12867	銅滓	銅	近世		
廻12868~12939	銅銭	銅	近世		
廻12940~12944	鉄釘	鉄	近世		
廻12945	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12946・12947	鉄滓	鉄	近世		
廻12948~12957	鉄釘	鉄	近世		
廻12958	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12959	鉄滓	鉄	近世		
廻12960・12961	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12962~12967	鉄釘	鉄	近世		
廻12968	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12969~12973	鉄釘	鉄	近世		
廻12974	鉄製紡錘車	鉄	近世		
廻12975	鉄滓	鉄	近世		
廻12976~12984	鉄釘	鉄	近世		
廻12985	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12986~12991	鉄釘	鉄	近世		
廻12992	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12993・12994	鉄釘	鉄	近世		
廻12995	不明鉄製品	鉄	近世		
廻12996~13005	鉄釘	鉄	近世		
廻13006・13007	鉄滓	鉄	近世		
廻13008	鉄釘	鉄	近世		
廻13009	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13010~13019	鉄釘	鉄	近世		
廻13020	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13021~13030	鉄釘	鉄	近世		
廻13031	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13032~13036	鉄釘	鉄	近世		
廻13037	握り鉄	鉄	近世		
廻13038	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13039~13054	鉄釘	鉄	近世		
廻13055	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13056・13057	鉄滓	鉄	近世		
廻13058	鉄釘	鉄	近世		
廻13059	不明鉄製品 (ガラス玉付)	鉄	近世		
廻13060~13084	鉄釘	鉄	近世		
廻13085	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13086~13114	鉄釘	鉄	近世		
廻13115	謎?	鉄	近世		
廻13116	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13117~13136	鉄釘	鉄	近世		
廻13137・13138	不明鉄製品	鉄	近世		

遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
廻13139	鉄滓	鉄	近世		
廻13140~13146	鉄釘	鉄	近世		
廻13147	握り鉄	鉄	近世		
廻13148	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13149~13161	鉄釘	鉄	近世		
廻13162	ビニール状鉄製品	鉄	近世		
廻13163	鉄滓	鉄	近世		
廻13164~13175	鉄釘	鉄	近世		
廻13176	謎?	鉄	近世		
廻13177	鉄滓	鉄	近世		
廻13178	鉄釘	鉄	近世		
廻13179	鉄釘	鉄	近世		
廻13180	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13181~13189	鉄釘	鉄	近世		
廻13190	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13191~13201	鉄釘	鉄	近世		
廻13202	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13203~13215	鉄釘	鉄	近世		
廻13216	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13217	不明鉄製品	鉄	近世		
廻13218・13219	鉄釘	鉄	近世		
浦江谷C-1号墳 (9543: 未報告)					
廻12830	鉄刀	鉄・金銅	古墳時代後期		
博多94次 (9551: 未報告)					
廻13223	煙管	銅	近世		
廻13224	指輪	銅	近世		
廻13225~13230	煙管	銅	近世		
廻13231	環状銅製品	銅	近世		
廻13232~13238	煙管	銅	近世		
廻13239	銅製毛抜き	銅	近世		
廻13240	金銅製飾金具	銅	近世		
廻13241	煙管	銅	近世		
廻13242	円筒状銅製品	銅	近世		
廻13243・13244	銅製品	銅	近世		
廻13245~13247	煙管	銅	近世		
廻13248	銅製品	銅	近世		
廻13249	握り鉄	鉄	近世		
廻13250	毛抜き	鉄	近世		
廻13251	釘 (木質付着)	鉄	近世		
廻13252~13436	銅銭	銅	近世		
博多97次 (9603: 市報558集)					
廻12018~12022	鋳型	土	中世		
廻12023~12027	取瓶・埴塼	土	中世		36-2001
廻12028	銅製飾金具	銅	中世		36-2015
廻12029~12035	銅製品	銅	中世		
廻12036~12044	銅滓	銅	中世		
廻12055~12078	鋳型・取瓶・埴塼	土	中世		
廻12079	銅製品	銅	中世		
廻12080	銅製品	銅	中世		36-2006
廻12081	銅製品	銅	中世		44-2023
廻12082	銅製品	銅	中世		44-2025
廻12083	銅製品 (鉄)	銅	中世		36-2012
廻12084~12089	銅製品	銅	中世		
廻12090	銅製品 (キセル)	銅	中世		44-2027
廻12091~12094	銅製品	銅	中世		
廻12095	銅製品	銅	中世		36-2004
廻12096	銅製品 (飾金具)	銅	中世		36-2011
廻12097	銅製品 (飾金具)	銅	中世		36-2010
廻12098	銅銭	銅	中世		46-32
廻12099~12151	銅滓	銅	中世		
廻12152	不明鉄破片	鉄	中世		
廻12153~12157	鋳型・取瓶・埴塼	土	中世		
廻12158~12600	鋳型片	土	中世		
廻12601~12675	取瓶・埴塼片	土	中世		
廻12676~12680	羽口	土	中世		
廻12681~12684	炉壁	土	中世		
廻12685~12743	銅滓	銅	中世		
廻12744	刀子	銅	中世		44-2034
廻12745~12747	銅銭	銅	中世		
廻12748	銅銭	銅	中世		46-18
廻12749	銅銭	銅	中世		
廻12750	銅銭	銅	中世		46-33
廻12751・12752	銅銭	銅	中世		
廻12753	銅銭	銅	中世		46-4
廻12754・12755	銅銭	銅	中世		
廻12756	銅銭	銅	中世		46-21
廻12757	銅銭	銅	中世		46-12
廻12758~12765	銅銭	銅	中世		
廻12766	銅銭	銅	中世		46-5
廻12767~12770	銅銭	銅	中世		
廻12771	銅銭	銅	中世		46-9
廻12772~12776	銅銭	銅	中世		
雀居10次 (9609: 未報告)					
廻12842	青銅製壽先	青銅	弥生時代後期		
廻12843	袋状鉄斧	鉄	弥生時代後期		
原19次 (9626: 未報告)					
廻12832	和鏡	青銅	中世		
金武吉武G-2号墳 (9635: 市報579集)					
廻12829	馬具 (帯金具)	鉄地金銅張	古墳時代後期		
松木田3次 (9641: 578集)					
廻12826	縄文土器 (深鉢)	土	縄文時代早期	52-231	胎土強化・接合
廻12827	縄文土器 (深鉢)	土	縄文時代早期	53-243	胎土強化・接合
箱崎10次 (9646: 市報551集)					
廻12816	馬骨	骨	中世		77%樹膠塗布強化
廻12817	人骨・獸骨	骨	中世		77%樹膠塗布強化
金原古墳 (9657: 未報告)					
廻12839	青銅鏡	青銅	古墳時代前期		

(3) その他の作業

前記室内作業の他、今年度は13件、埋蔵文化財課等の発掘調査現場からの依頼を受けて、現地へ出向いて対応を行った。内容は別表の通りである。

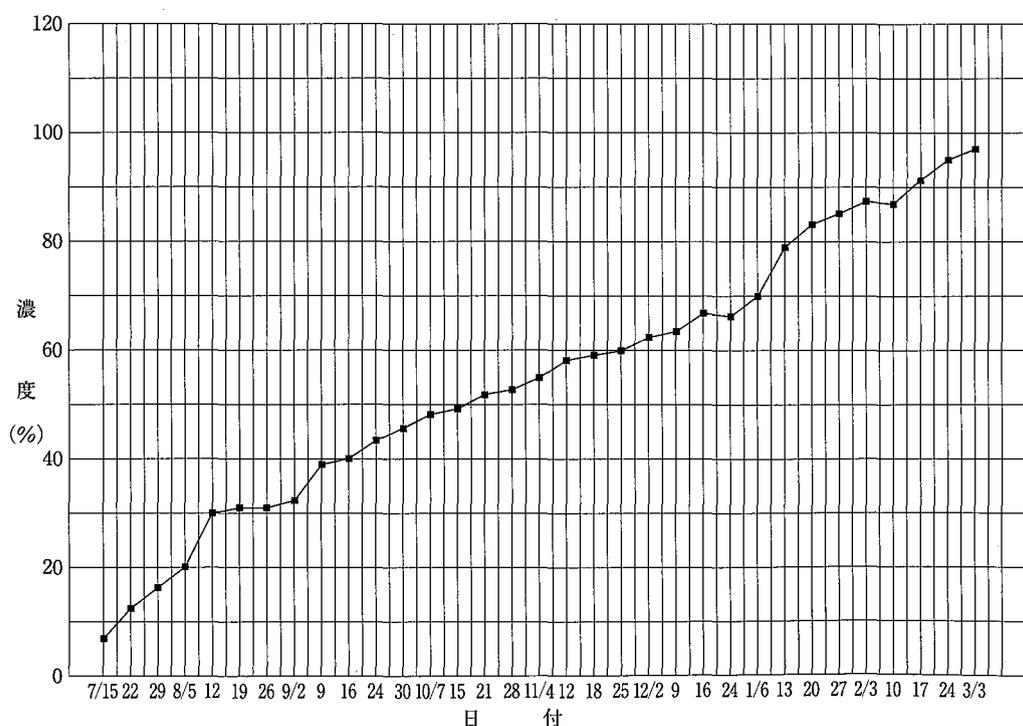
作業は残存状況が悪く脆弱な遺物の取り上げが最も多く、その他に遺構の強化や、やや特殊な事例として遺構の複製のための型取りなどがある。発掘調査は時間的な制約があり、また遺物も出土直後から環境変化の影響を受け、腐食の進行が活発化するため、迅速な対応が求められる場合が多く、今後もより積極的な現場対応を行う必要があるものとする。

最後になりましたが、今年度も処理にあたって支援・協力いただいた埋蔵文化財課等の各調査担当者をはじめ、関係諸機関の皆様には感謝の意を表します。

Tab.6 平成9年度現場作業記録一覧

	現場名	調査No	時代	遺構等	作業内容	作業開始	作業終了
1	石ヶ元古墳群	9656	古墳後期	石ヶ元12号墳	金属器取り上げ打ち合わせ	970530	970530
2	石ヶ元古墳群	9656	古墳後期	石ヶ元12号墳	人骨取り上げ立ち会い(九大中橋氏他作業)	970617	970617
3	石ヶ元古墳群	9656	古墳後期	石ヶ元12号墳	金属器取り上げ	970705	970705
4	香椎B4次	9740	中世	井戸	自然乾燥済み木器処理の打ち合わせ	970805	970805
5	大原D5次	9729	縄文草創期	石組み炉	遺構複製	971118	971119
6	樋井川A1次	9664	中・近世	溝・墓地	金属器処理打ち合わせ	970910	970910
7	橋本一丁田3次	9733	中世	旧河川	金属器処理打ち合わせ	970924	970924
8	東比恵1次	9726	弥生	水田	脆弱資料の取り上げ	971002	971002
9	元岡古墳群	9771	古墳後期	元岡D1号墳	脆弱資料の取り上げ	971121	971121
10	那珂64次	9741	弥生～古代	井戸	処理遺物の引き取り・打ち合わせ	971224	971224
11	雀居12次	9715	弥生前期～後期	溝	処理遺物の引き取り・打ち合わせ	971227	980127
12	大原D5次	9729	縄文草創期	黒曜石原石出土遺構	遺構複製	980128	980202
13	斜ヶ浦4次	9760	古代	瓦窯跡	遺構強化保存	980317	980317

Tab.7 平成9年度PEG処理濃度記録



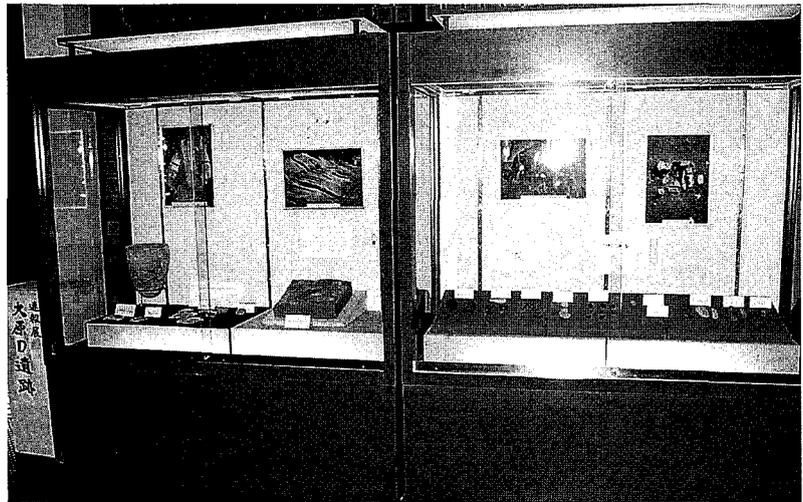
3. 教育普及活動

(1) 展 示

当センターでは、埋蔵文化財および埋蔵文化財の保存・保護を展示の主テーマとし、市内出土の考古資料を展示し、下記の内容について説明している。

第1展示室

- 1) 文化財と埋蔵文化財
- 2) 発掘調査
 - ①遺跡を見つける
 - ②発掘調査の順序
- 3) 遺跡と遺物の保存
 - ①遺物の保存処理
 - ②遺跡・遺構の保存
- 4) 埋蔵文化財(考古学)の研究
 - ①年代を決める
 - ②何に使ったか
- 5) 最近の調査から



遺跡速報展 (西区大原D遺跡)

このコーナーでは、市域内の調査のうち特に成果のあったもの、または話題になっているものを取り上げ、調査内容の速報展示を行っている。

本年度は、1983年吉武遺跡群第4次調査で検出された弥生時代の大型建物の20分の1スケール復元模型完成に関連して、企画展示「弥生時代の大型建物—吉武遺跡の復元模型展—」を実施した。1992年に日本生活文化史学会理事若林弘子氏の手になる同建物の復元図が発表され、これをもとに南北5間東西4間の廻り縁つきの高床建物に復元されている。復原案としては二つの平地式建物跡が重複したものとの見解もあり写真・復元イラストパネル等で解説した。他に柱穴内出土の前期末から中期末の弥生土器、同期の建築に用いられた石斧・鉄斧等の道具、雀居遺跡出土の柱根をあわせて展示し、当時の建物のイメージ化を計った。

また、西区大原D遺跡の縄文時代草創期集落の記者発表・現地説明会をうけて速報展示を実施した。竪穴住居4軒・石組炉3基等の写真パネルと細石器・石鏃・局部磨製石斧・スクレーパー等の石器、条痕文・無文の縄文土器、住居内検出の石鏃デポのレプリカを展示し解説した。

第2展示室

市域内から発掘調査によって出土した旧石器時代～江戸時代までの遺物を時代順に並べ、各時代を代表する土器や特徴的な石器・土製品によって、その移り変わりがわかるように展示している。

(2) 講座・展示会

講 座

本年度は、「遺跡から見た福岡の歴史—通史—」と題して8回の講座を開催した。昭和40年代から本格化した市域の発掘調査は1,300件を越え、その間板付遺跡や鴻臚館跡など、福岡市はもとより

わが国の歴史解明においても大きな役割をはたした発見が相次いだ。今回はこれまで蓄積された地域の成果について、各時代ごとに発掘を担当している調査員から、それぞれの見解・調査成果のはたした意義等について報告をいただいた。

発掘調査速報シリーズは、本年度に発掘調査が行われた遺跡のうち、重要と思われるものについて速報講演を実施しているもので、今回は年度末にまとめて1回の講演を行った。

展示会

東区東市民センター開館20周年記念展「東区を掘る」共催を契機にロビーに区内の旧石器時代から中世までを、通史的に遺跡の解説写真パネル・遺物展示を開始した。

他に博多駅地下コンコース、福岡市交通局藤崎駅、環境局西部埋立場事務所、市内小学校8校などの公共施設、民間ビルや養護施設等にも市内出土品展示コーナーを設置している。

(3) 資料の提供

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は大きく館内利用と館外利用(貸出)に分けられる。館内利用件数は585件で、その内訳は考古資料の閲覧・実測などが266件、記録類・図書の閲覧が319件である。

館外利用(貸出)件数は132件で、考古資料2,017点と記録類等510点の利用があった。利用内訳は、1年以上の長期貸出27件(市内文化財関係展示施設4件は除く)、博物館などの展示のための短期貸出125件である。また、それ以外に館内および資料撮影が37件ある。

(4) 図書の閲覧

1階図書コーナーに一般から小学生向けの歴史・考古学関係の図書約470冊を揃えている。ここの閲覧は自由である。また、3階図書室には歴史、考古学専門書や、調査報告書などの図書約26,000冊を揃えている。

(5) 刊行物

- 『福岡市埋蔵文化財センター年報』第16号 平成8(1996)年度 A4版29ページ。平成9年12月28日発行。文化財関係機関・図書館などに配布。
- 『見学のしおり』(展示案内パンフレット) B5版変形4つ折り8ページ。入館者に無料配布。

(6) 博物館実習

—博物館実習の依頼があったので、以下のように実施した。—

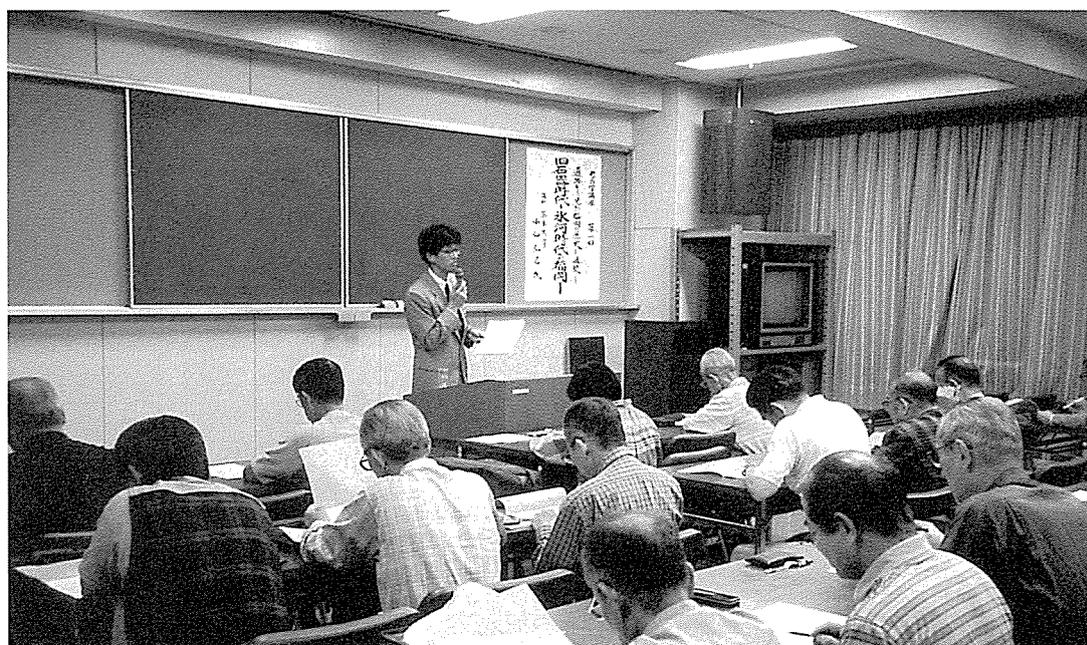
- ① 実習期間：平成9年7月29日～8月10日までの2週間
- ② 実習生：9名(西南学院大学文学部児童教育学科・同国際文化学科・福岡大学人文学部歴史学科
筑紫女学院大学文学部英語学科・奈良女子大学文学部国際社会文化学科)
- ③ 実習内容：オリエンテーション(1日)、教育普及実習(貸出・展示4日)、図書資料実習(2日)
考古学講座実習(2日)、遺物保存処理実習(1日)、収蔵管理実習(1日)、
施設見学(1日)

Tab.8 考古学講座「遺跡から見た福岡の歴史－通史－」

回	年月日	講演内容	講師	受講数
1	H9. 5.17	旧石器時代 －氷河時代の福岡－	熊本大学 小畑弘巳氏	118人
2	H9. 6.21	縄文時代 －福岡の縄文人たち－	埋蔵文化財課 米倉秀紀氏	121人
3	H9. 7.19	弥生時代前～中期 －弥生文化の原郷－	埋蔵文化財課 宮井善朗氏	119人
4	H9. 8. 9	弥生時代後期～古墳時代前期 －倭人伝に記されたクニ－	埋蔵文化財課 久住猛雄氏	111人
5	H9. 9.20	古墳時代後期 －大和政権と鉄－	埋蔵文化財課 長家伸氏	103人
6	H9.10.25	古代 －大宰府鴻臚館の時代－	埋蔵文化財課 菅波正人氏	86人
7	H9.11.15	中世 －国際貿易都市博多の出現－	埋蔵文化財課 大庭康時氏	86人
8	H9.12.13	中世後期～近世 －博多と福岡の文化－	埋蔵文化財課 佐藤一郎氏	85人

Tab.9 発掘調査速報シリーズ

回	年月日	講演内容	講師	受講数
1	H10.3.14	平成9年度遺跡調査総めぐり －市域内の調査から－	埋蔵文化財課 山口讓治氏	99人



考古学講座風景

Tab.11 入館者総数一覧表

区分(日)	4月26	5月27	6月25	7月27	8月27	9月25	10月27	11月26	12月23	1月23	2月24	3月26	合計(人)	比率(%)	
個人	男	166	159	205	140	150	79	115	132	92	102	103	118	1561	50.6%
	女	40	80	55	79	77	24	50	38	32	40	36	54	605	19.6%
	小計	206	239	260	219	227	103	165	170	124	142	139	172	2166	70.1%
	小学生	32	43	2	5	34	0	5	3	4	1	2	7	138	4.5%
	中学生	1	8	3	4	40	3	0	1	1	0	9	5	75	2.4%
	高校生	3	4	0	3	12	2	1	1	0	0	0	2	28	0.9%
	大学生	26	35	45	49	100	84	71	43	88	12	25	83	661	21.4%
	その他	1	2	0	3	7	1	0	1	0	0	0	5	20	0.6%
	小計	63	92	50	64	193	90	77	49	93	13	36	102	922	29.9%
	合計(a)	269	331	310	283	420	193	242	219	217	155	175	274	3088	100.0%
	一般	0	183	194	127	114	365	248	159	102	17	48	257	1814	56.5%
	(団体数)	0	3	5	2	1	8	7	5	2	1	2	5	41	
	団体	小学生	210	317	455	0	43	185	0	35	0	0	88	1333	41.5%
(団体数)		3	5	5	0	1	1	0	1	0	0	1	17		
中学生		0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1	12	0.4%
(団体数)		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1		
高校生		0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	14	0.4%
(団体数)		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
大学生		0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	37	1.2%
(団体数)		0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
合計(b)		210	500	649	127	219	550	248	194	102	17	48	346	3210	100.0%
(団体数計)		3	8	10	2	7	9	7	6	2	1	2	6	63	
総計(a+b)	479	831	959	410	639	743	490	413	319	172	223	620	6298		

Tab.12 個人入館者年齢区分一覧表

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0~19才	40	63	6	16	93	11	7	6	6	2	11	24	285	9.2%
20~29才	48	51	67	90	128	96	97	80	109	40	63	113	982	31.8%
30~39才	40	48	55	51	67	32	43	28	36	26	34	35	495	16.0%
40~49才	59	86	83	61	78	22	39	44	38	38	26	57	631	20.4%
50~59才	45	44	54	41	32	17	31	34	22	33	24	25	402	13.0%
60~69才	27	19	35	21	16	5	21	24	4	13	11	16	212	6.9%
70~79才	8	15	9	3	5	10	4	2	2	3	5	3	69	2.2%
80才以上	2	5	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1	12	0.4%
計	269	331	310	283	420	193	242	219	217	155	175	274	3088	100.0%

Tab.13 個人入館者住所区分一覧表

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福岡市	183	236	202	168	246	129	154	144	150	112	118	14	198	64.2%
福岡県内	35	55	57	45	69	24	25	32	19	12	21	53	447	14.5%
県外	49	36	46	68	103	38	55	40	45	31	35	79	625	20.2%
国外	2	4	5	2	2	2	8	3	3	0	1	2	34	1.1%
計	269	331	310	283	420	193	242	219	217	155	175	274	3088	100.0%



展示室見学風景

(7) 図 書 関 係

《平成9年度図書受入れ状況》

購入	176冊	(一般	96冊、雑誌	80冊)
受贈	2,245冊	(一般	2,088冊、雑誌	157冊)
計	2,421冊	(一般	2,184冊、雑誌	237冊)

《9年度末蔵書数》

購入	6,843冊
受贈	23,867冊
計	30,710冊

※総入力件数は、平成9年度の新規受入れ、遡上データを併せて20,809冊となる。

○定期受入れ雑誌は、一部受贈を含めて以下の39種である。

(国内発行)			(国外発行)	
URC資料季報	鴻 都	日本考古学年報	(韓国)	(中国)
貝 塚	古代を考える	CSN西日本文化	韓国上古史学報	考古学報
九州文化史研究所紀要	古代学研究	博物館研究	百濟研究	考 古
季刊考古学	古代学研究所研究紀要	博古研究	朝鮮考古研究	考古与文物
月刊考古学ジャーナル	古代学評論	東アジアの古代文化	韓国考古学報	故宮博物院院刊
月刊文化財発掘出土情報	古文化談叢	ふるさとの自然と歴史		四川文物
考古学雑誌	信 濃	物質文化		中原文物
考古学研究	都府楼	文化庁月報		農業考古
考古学論叢	日本研究	Museum Kyushu		文 物

平成9(1997)年度 当初予算

歳 入

(単位：千円) 歳 出

(単位：千円)

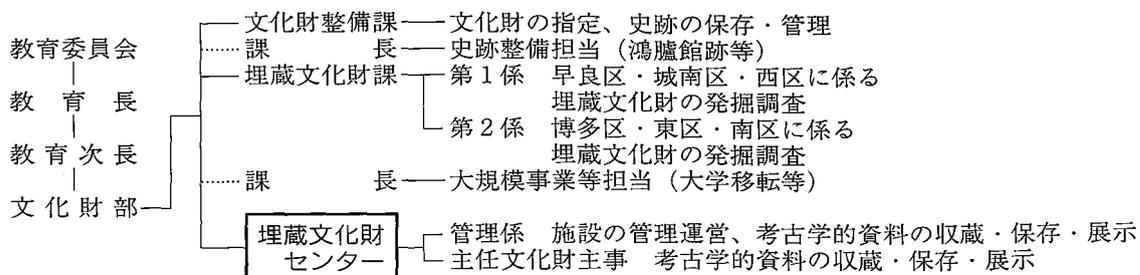
事 項	金 額	適 要
国庫支出金	106,000	センター増改築及び出土
県 支 出 金	53,000	遺物保存処理事業補助金
諸 収 入	41	雇用保険料収入など
市 債	398,000	センター増改築に伴う市債
合 計	557,041	

事 項	金 額	適 要
管 理	3,079	一般事務経費
運 営 費	32,718	光熱水費、施設管理の一部委託、保守点検委託等
事 業 費	2,251	参考図書購入、調査資料整理補助賃金等
	1,420	資料整理用品購入等
	818	年報等印刷、講座の実施
	953	資料保存用消耗品購入等
	2,010	遺物保存処理経費
施設設備費	8,013	遺物・記録類の整理・収蔵経費
	745,124	センター増改築費
	1,400	老朽化備品買替
合 計	797,786	

II 埋蔵文化財センターの概要

構成と職員

(1) 福岡市埋蔵文化財行政の組織



(2) 埋蔵文化財センターの職員 (9年度)

職名	氏名	摘要	職名	氏名	摘要
所長	折尾 学	技術吏員	文化財主事	吉留 秀敏	技術吏員
管理係長	村上 敏文	事務吏員	文化財主事	比佐 陽一郎	技術吏員
主任文化財主事	横山 邦継	技術吏員			

福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日
条例第66号)

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田2丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行なう。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者
- (2) センターの管理上支障があると認められる者

(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行なうものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者又は貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを現状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して3月を越えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年規則第3号により
昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和56年1月25日
教育委員会規則第4号)

改正. 昭和61年一教規則2. 平成4一教規則7.
平成4一教規則3

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の事務を行なうため、センターに管理係を置く。

(職員)

第3条 センターに所長、係長、吏員その他の職員を置く。

2 前項の職員のほか、特定事務を担当させるため、センターに主任文化財主事及び文化財主事を置くことができる。

3 所長、係長、主任文化財主事及び文化財主事は、吏員のうちから命ずる。

4 係長又は主任文化財主事のうちから総括係長を命ずることができる。

5 所長及び係長は、上司の命を受けてセンター又は系の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

6 主任文化財主事及び文化財主事は、上司の命を受けて担当事務を処理する。

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合、又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、係長がその係に属する事務について所長の職務権限を代理して行なう。ただし、重要又は異例な事務については、文化財部長の指揮を受けなければならない。

2 前項の規定により所長の職務権限を代理して行なう者がいないときは、文化財部長が行なう。

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必

要があると認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は次のとおりとする。ただし、教育長は、必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1) 毎週月曜日

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。

(4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。

(5) 職員が行なう管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行なうものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

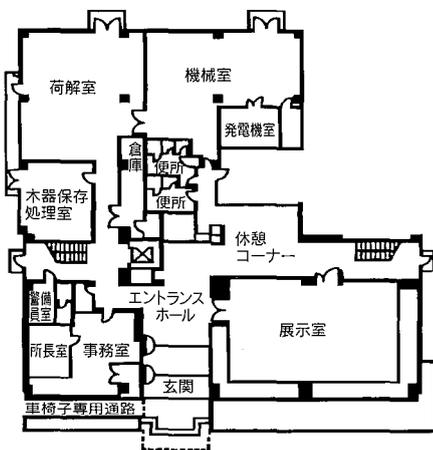
この規則は、昭和57年2月22日から施行する。

施設の概要

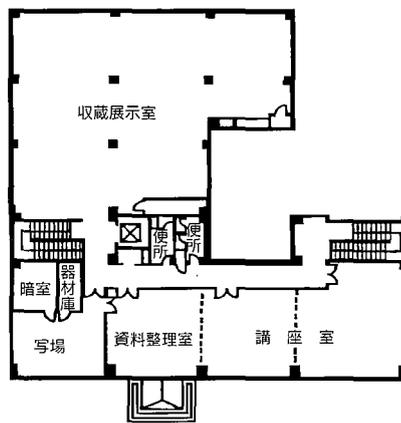
1. 開館時（昭和57年2月）

区 分	内 容
所在地	福岡市博多区井相田2丁目1番94号
敷地面積	4,000m ²
構 造	鉄筋コンクリート造3階建（一部2階建）
建築面積	1,015m ²
延床面積	1,992m ² （内、収蔵庫面積345m ² ）
建設費	504,063千円 内 訳（工事費483,056千円・設計監理費21,007千円） 財源内訳（国庫補助金65,000千円・市費439,063千円）
用地費	242,921千円
工期	着工 昭和55年12月28日 竣工 昭和56年10月23日
主要施設	1階…事務室・エントランスホール・展示室・木器保存処理室・荷解室 2階…収蔵展示室・資料整理室・講座室・写場・暗室 3階…記録類収蔵室・製図室・金属器保存処理室・特別収蔵室 屋外…木器プール

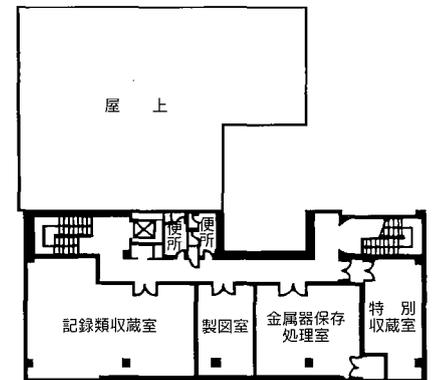
☆各階平面図



1階平面図



2階平面図



3階平面図

2. 増築時（昭和61年3月、当初計画に基づく第2期工事として実施）

区 分	内 容
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建築面積	1,000m ²
増築面積	1,994m ² （全体床面積3,986m ² ）
建設費	235,461千円 内 訳（工事費222,865千円・設計監理費8,950千円・事務費等3,646千円）
工期	着工 昭和60年8月30日 竣工 昭和61年3月29日
主要施設	1階…収蔵庫788m ² ・金属器保存処理室61m ² ・第2展示室127m ² 2階…収蔵庫980m ²
設 備	収蔵棚（2階のみ、1階は将来設置）・ダムウエーター・空調機器（金属器保存処理室）

3. 現在の施設と規模

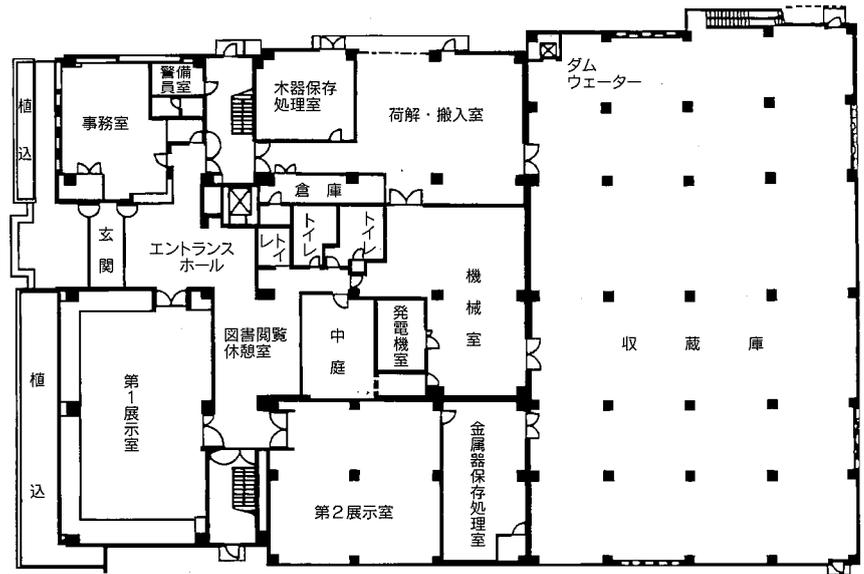
敷地面積…… 4,000^m²
 延床面積…… 3,986^m²

1 階	1,796 ^m ²
収 蔵 庫	788 ^m ²
荷 解・搬 入 室	144 ^m ²
木器保存処理室	40 ^m ²
金属器保存処理室	61 ^m ²
事 務 室	66 ^m ²
警 備 員 室	9 ^m ²
第 1 展 示 室	167 ^m ²
第 2 展 示 室	127 ^m ²
図書閲覧休憩室	39 ^m ²
エントランス・ホール	84 ^m ²
機 械 室	129 ^m ²
そ の 他	142 ^m ²

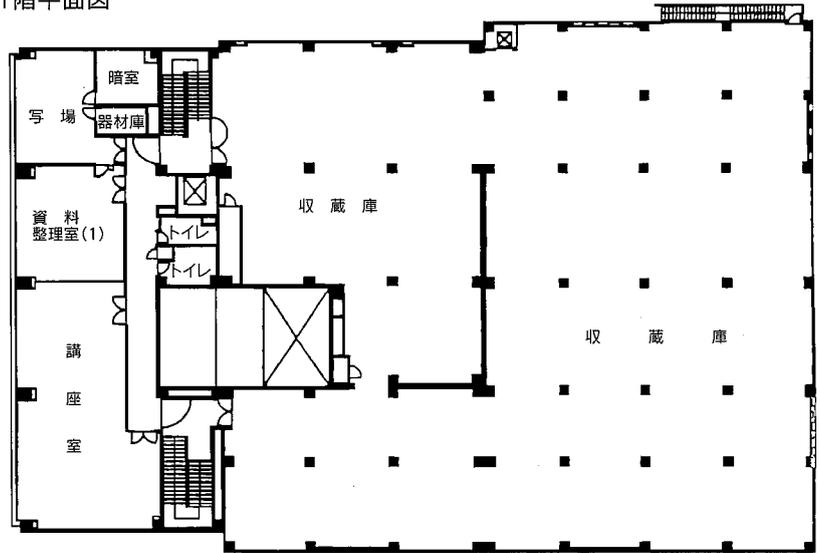
2 階	1,736 ^m ²
収 蔵 庫	1,325 ^m ²
資料整理室(1)	58 ^m ²
写 場・暗 室	63 ^m ²
講 座 室	140 ^m ²
そ の 他	150 ^m ²

3 階	415 ^m ²
特別収蔵庫	415 ^m ²
記録類収蔵庫(1)	52 ^m ²
記録類収蔵庫(2)	37 ^m ²
資料整理室(2)	73 ^m ²
図 書 室	77 ^m ²
そ の 他	128 ^m ²

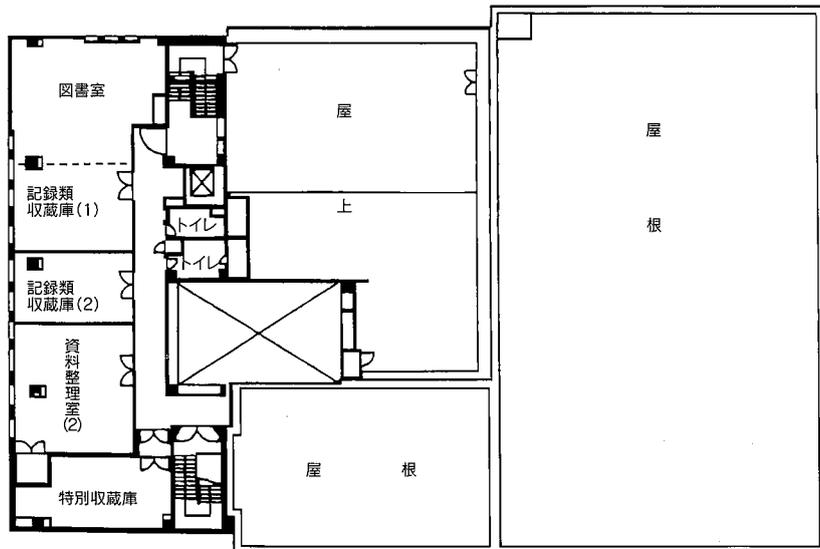
屋 上	
エレベーター機械室	39 ^m ²



1階平面図



2階平面図



3階平面図

4. 増築工事

埋蔵文化財センターでは、増大する出土遺物の収蔵や保存処理機能充実のため、平成9年6月から増築工事に着手している。概要は、以下の通りである。

(1) 増築の主要な施設内容

一般収蔵庫、特別収蔵庫、木器保存処理施設、金属器保存処理施設、分析室、修復室その他

(2) 構造・階数

鉄骨鉄筋コンクリート
3階建て（将来5Fに増築の構造）

(3) 建築面積等

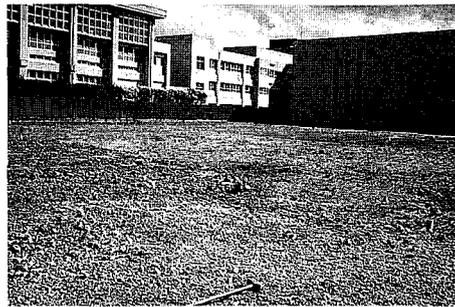
- 敷地面積：3,481.77㎡
（全体7,481.77㎡）
- 延床面積：4,922.86㎡
（全体10,713.60㎡）

(4) スケジュール

- ・工事期間：平成9年6月から平成10年12月まで
- ・リニューアルオープン
平成11年4月

(5) 収蔵可能年数

15年間



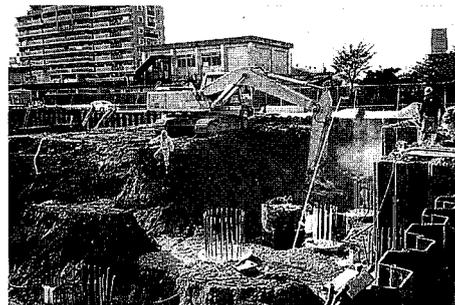
1. 道方完了状況（平成9年6月31日）



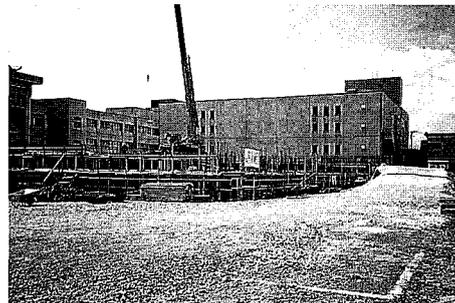
2. コンクリート杭打設状況（平成9年7月31日）



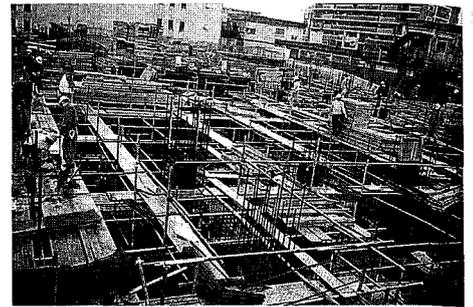
3. 土留施工状況（平成9年8月31日）



4. 根切り・床付け状況（平成9年9月30日）



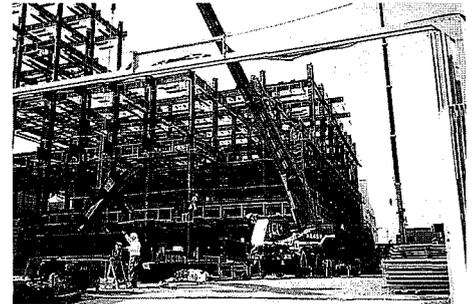
5. 基礎工事施工状況（平成9年10月31日）



6. 基礎工事施工状況（平成9年12月1日）



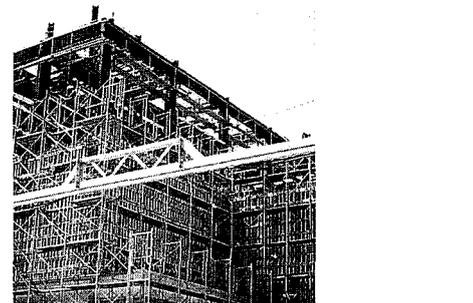
7. 土工事埋め戻し状況（平成9年12月29日）



8. 鉄骨建方状況（平成10年1月31日）



9. 一階型枠建て込み状況（平成10年2月28日）



10. 二階型枠建て込み状況（平成10年3月31日）

福岡市埋蔵文化財センター年報
第17号

平成10(1998)年12月3日

発行 福岡市教育委員会
福岡市中央区天神1丁目1-8-1

印刷 古場印刷株式会社
北九州市小倉北区中津口1-1-32

階層	欄列	桁	段
540	22		

FUKUOKA CITY
ARCHAEOLOGICAL CENTER

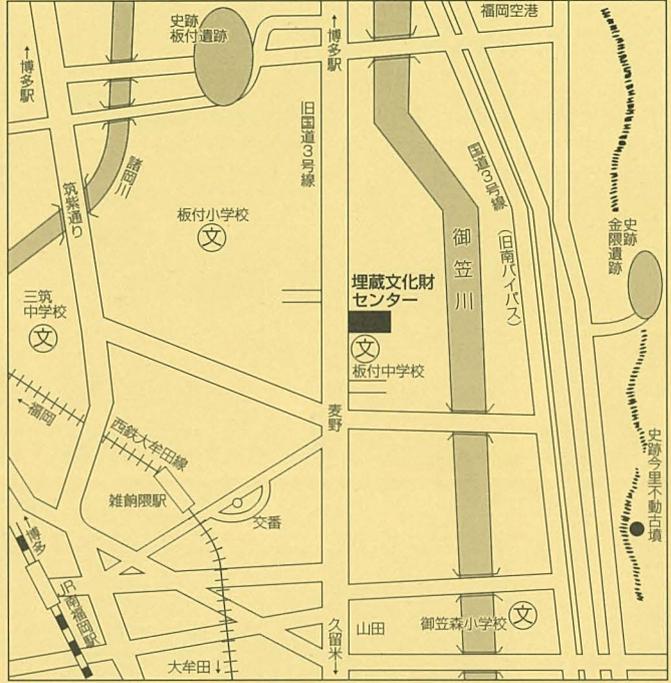
Annual Report

No.17

1998

平成9年度 福岡市埋蔵文化財センター年報

第17号



所在地 〒816-0081 福岡市博多区井相田2-1-94
Tel. (092) 571-2921 · Fax. (092) 571-2825

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30分まで)
休館日 毎週月曜日・年末年始(12月28日~1月4日)
入館料 無料 (団体で見学される場合はあらかじめご連絡ください。)
交通

- 西鉄大牟田線 ざっしょのくま 雑餉隈駅から徒歩15分
- JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分
- 西鉄バス(行先番号41番)
板付中学校前(埋蔵文化財センター前)下車

1998

福岡市教育